

岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

2015

大学概要



OKAYAMA UNIV.

世界への扉を開く



岡山大学概要2015

目次

- 1 ■ 歴代学長
- 1 ■ 学年暦
- 2 ■ 岡山大学の理念・目的・目標
- 3 ■ 役職員
- 5 ■ 経営協議会委員
- 5 ■ 教育研究評議会評議員
- 6 ■ 沿革
- 8 ■ 組織図
- 10 ■ 役職員数
- 12 ■ 大学院
- 16 ■ 専攻科・別科
- 17 ■ 学部
- 21 ■ 附属学校
- 22 ■ 国際交流
- 27 ■ 岡山大学病院
- 28 ■ 附属図書館
- 28 ■ 岡山大学出版会
- 29 ■ 共同利用・共同研究拠点
- 29 ■ 教育関係共同利用拠点
- 29 ■ 機構
- 30 ■ 全学センター
- 32 ■ 教育研究プログラム戦略本部
- 33 ■ ダイバーシティ推進本部
- 33 ■ 国内外オフィス
- 34 ■ 大学会館・創立五十周年記念館等
- 34 ■ 学生寮
- 35 ■ 公開講座
- 36 ■ 決算／予算
- 37 ■ 科学研究費等
- 38 ■ 土地・建物及び所在地
- 40 ■ 学部等位置図
- 42 ■ 建物配置図



鹿田地区
(平成26年6月撮影)

歴代学長



第13代学長

医学博士
森田 潔

林	道倫	昭和24.5.31	～昭和24.6.28※
林	道倫	昭和24.6.29	～昭和27.7.25
清水	多榮	昭和27.7.26	～昭和33.1.30
藤原	秀勝	昭和33.1.31	～昭和33.5.31※
八木	日出雄	昭和33.6.1	～昭和37.5.31
服部	静夫	昭和37.6.1	～昭和39.4.30
赤木	五郎	昭和39.5.1	～昭和44.5.9
谷口	澄夫	昭和44.5.9	～昭和44.6.14※
谷口	澄夫	昭和44.6.14	～昭和50.6.13
小坂	淳夫	昭和50.6.14	～昭和56.6.13
大藤	眞	昭和56.6.14	～昭和62.6.13
高橋	克明	昭和62.6.14	～平成5.6.13
小坂	二度見	平成5.6.14	～平成11.6.13
河野	伊一郎	平成11.6.14	～平成17.6.13
千葉	喬三	平成17.6.14	～平成23.3.31
森田	潔	平成23.4.1	～

注：※印は、学長事務取扱を表す。

学年暦

4月 1日	学年始め、前期開始 春季休業（7日まで）
4月 8日	入学式
8月 1日	夏季休業（9月30日まで）
9月 30日	前期終了
10月 1日	後期開始
10月 22日	開学記念日
12月 25日	冬季休業（1月7日まで）
3月 25日	学位記等授与式
3月 31日	後期終了、学年終了



入学式



学位記等授与式

■ 岡山大学の理念・目的・目標

1 岡山大学の理念

“高度な知の創成と的確な知の継承”

人類社会を安定的、持続的に進展させるためには、常に新たな知識基盤を構築していかなければなりません。岡山大学は、公的な知の府として、高度な知の創成（研究）と的確な知の継承（教育と社会還元）を通じて人類社会の発展に貢献します。

2 岡山大学の目的

“人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築”

岡山大学は、「自然と人間の共生」に関わる、環境、エネルギー、食料、経済、保健、安全、教育等々の困難な諸課題に対し、既存の知的体系を発展させた新たな発想の展開により問題解決に当たるといふ、人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築を大学の目的とします。

このため、我が国有数の総合大学の特色を活かし、既存の学問領域を融合した総合大学院制を基盤にして、高度な研究とその研究成果に基づく充実した教育を実施します。

3 岡山大学の目標

(1) 教育の基本的目標

岡山大学は、大学が要請される最重要な使命である教育活動を充実させます。

これまでの高度な研究活動の成果を基礎として、学生が主体的に“知の創成”に参画し得る能力を涵養するとともに、学生同士や教職員との密接な対話や議論を通じて、個々人が豊かな人間性を醸成できるように支援し、国内外の幅広い分野において中核的に活躍し得る高い総合的能力と人格を備えた人材の育成を目的とした教育を行います。

(2) 研究の基本的目標

岡山大学におけるあらゆる活動の源泉は、先進的かつ高度な研究の推進にあります。

常に世界最高水準の研究成果を生み出すことをその主題とし、国際的に上位の研究機関となるよう指向します。

(3) 社会貢献の基本的目標

社会が抱える課題を解決するため、総合大学の利点を活かし、大学の知や技術の成果を社会に還元すると同時に、積極的に社会との双方向的な連携を目指します。

(4) 経営の基本的目標

研究、教育の目標を効果的に達成するため、大学に賦存する人材、財政、施設設備などの資源をトップマネジメントにより戦略的に利活用します。

(5) 自己点検評価の基本的目標

公的機関として社会への説明責任を果たすため、研究、教育、社会貢献、管理運営のすべての分野において不断の自己点検評価を実施し公表するとともに、その結果を的確に大学改革に反映します。

平成27年7月1日現在

■ 役職員

役員等

学長	森田	田部	潔
理事・副学長（企画・総務担当）	阿部	宏	史
理事・副学長（教育担当）	許山	南	浩
理事・副学長（研究担当）	山本	進	一
理事・副学長（社会貢献・国際担当）	荒木	勝	夫
理事・副学長（大学改革担当）	谷口	秀	博
理事（病院担当）	榎野	裕	一
理事（財務・施設担当）	門岡	昌	宏
監事	吉川	賢	平
監事（非常勤）	青井	野	正
副学長（総務担当）	吉野	本	二
副学長（人文社会系教育組織改革担当）	春名	由美子	誠
副学長（法務・コンプライアンス担当）	宮本	陽	子
副学長（入試改革担当）	田原	陽	子
副学長（学修環境・図書館担当）	沖山	洋	次
副学長（国際担当）	山本	考	治
副学長（グローバル人材育成・渉外担当）	栗原	昌	一
副学長（国際連携大学院担当）	妹尾	修	夫
副理事（研究担当）	古矢	卓	也
副理事（国際担当）	穴沢	夏	己
副理事（病院担当）	宮脇	邦	彰
学長補佐（法務・コンプライアンス担当）	吉野	昭	博
学長補佐（法務・コンプライアンス担当）	吉沢	直	純
学長補佐（大学改革担当）	後藤	和	世
学長補佐（大学改革担当）	松川	立	衛
学長補佐（大学改革担当）	黒神	フラム	謙
学長特別補佐	妹島	大	原
学長特別補佐	西沢		
学長特別補佐	北川		
学長特別補佐	大原		

法人監査室

法人監査室長	忠田	敦志
--------	----	----

大学改革推進室

大学改革推進室長	徳山	久丈
----------	----	----

広報・情報戦略室

広報・情報戦略室長	萱野	朋子
-----------	----	----

本部

事務局長	門岡	裕一
調整役（国際担当）	穴沢	一夫
総務・企画部長	森山	都留男
総務課長	高月	希一郎
人事課長	近田	安晋
社会連携支援室長	近藤	一彦
法務・コンプライアンス対策室長	森山	都留男
学務部長	田頭	吉一
学務企画課長	坂本	泰彦
学生支援課長	東野	政文
入試課長	荻松	正澄
研究交流部長	中井	山亮
研究交流企画課長	林山	崇史
産学連携推進課長	川本	章仁
安全衛生部長	川本	光広
保健衛生管理課長	大島	康男
安全管理課長	安部	栄一
財務部長	矢野	光重
財務企画課長	松浦	政裕
経理課長	須藤	晴夫
契約課長	須崎	茂弘
施設企画部長	影山	信二
施設企画課長	小林	啓二
施設保全課長	小林	啓二

施設整備課長

岩佐和則

教育学研究科

研究科長	高三	塚村	成信
副研究科長	三佐	藤由	香里
副研究科長	仲阿	藤明	園孝
副研究科長	阿藤	俊	二
教育学系事務長			

社会文化科学研究科

研究科長	佐野	寛
副研究科長	河原	祐馬
副研究科長	張星	源彦
副研究科長	出村	和弘
社会文化科学研究科等事務長	劔持	康寛
附属東アジア国際協力・教育研究センター長	佐野	

自然科学研究科

研究科長	田中	秀樹
副研究科長	市岡	優典
副研究科長	鶴田	健二
副研究科長	多田	直哉
自然系研究科等事務部長	松原	俊雅
自然系研究科等総務課長	兼田	修平
自然系研究科等会計課長	長砂	毅聡
自然系研究科等学務課長	近高	常橋
自然系研究科等理学部事務室長	白橋	伸二
自然系研究科等環境理工学部事務室長	髭川	みどり
自然系研究科等農学部事務室長	早川	建仁
附属光合成研究センター長	沈	

保健学研究科

研究科長	竹田	芳弘
副研究科長	猪下	光雄
副研究科長	岡久	

環境生命科学研究科

研究科長	神崎	浩
副研究科長	坂本	圭児
副研究科長	水藤	寛史
副研究科長	藤原	健

医歯薬学総合研究科

研究科長	谷本	光音
副研究科長	浅海	淳一
副研究科長	宮地	弘幸
副研究科長	大塚	愛二
副研究科長	窪木	拓男
副研究科長	檜垣	和孝
医歯薬学総合研究科等事務部長	田口	博之
医歯薬学総合研究科等総務課長	植田	宏勝
医歯薬学総合研究科等学務課長	今西	勝二
医歯薬学総合研究科等薬学系事務室事務長	有川	正和
附属薬用植物園長	檜垣	孝音
産学官連携センター長	谷本	光博
医学教育リノベーションセンター長	松川	昭

法務研究科

研究科長	神例	康博
副研究科長	佐藤	吾郎
副研究科長	西田	和弘
附属弁護士研修センター長	吉野	夏己

文学部

学部長	金関	猛人
副学部長	宮崎	和文
副学部長	中谷	

教育学部

学部長	高塚成	信
副学部長	三村由	香里
副学部長	佐藤	園
副学部長	仲矢明	孝之
附属幼稚園長	梶谷信	之典
附属小学校長	河田哲	典久
附属中学校長	平井安	久正
附属特別支援学校長	橋ヶ谷佳	

法学部

学部長	小山正	善
副学部長	吉岡伸	一
副学部長	波多野	敏

経済学部

学部長	松本俊	郎
副学部長	平野正	樹
副学部長	中村良	平

理学部

学部長	吉野雄	二
副学部長	野原	実
副学部長	富岡憲	治
附属臨海実験所長	坂本	竜
附属界面科学研究施設長	横谷尚	尚
附属量子宇宙研究センター長	野原	実

医学部

学部長	大塚愛	二
副学部長	浜田田	淳
副学部長	齋藤信	也

歯学部

学部長	窪木拓	男
副学部長	大原直	也
副学部長	森田学	学
歯学部先端領域研究センター長	滝川正	春
歯学部歯学教育・国際交流推進センター長	窪木拓	男

薬学部

学部長	檜垣和	孝
副学部長	黒崎勇	二
副学部長	三好伸	一

工学部

学部長	富田栄	二
副学部長	横平徳	美
副学部長	阿部	匡
副学部長	菅誠	治

環境理工学部

学部長	木村邦	生
副学部長	諸泉利	嗣
副学部長	難波徳	郎

農学部

学部長	門田充	司
副学部長	木村吉	伸
副学部長	久保康	隆
附属山陽圏フィールド科学センター長	吉田裕	一

資源植物科学研究所

所長	前川雅	彦
副所長	坂本	亘
事務長	川口克	己
附属大麦・野生植物資源研究センター長	佐藤和	広

岡山大学病院

病院長	榎野博	史
副病院長	金澤	右
副病院長	伊達	勲
副病院長	飯田	二
副病院長	尾崎	文
副病院長	那須	友
副病院長	宮脇	也
副病院長	岩月	氏
副病院長	前川	木
三朝医療センター長	光大延	裕
事務部長	大藤岩	一
病院長室長	山原口	司
総務課長	安友太	政
研究推進課長	長谷川	拓
経営・管理課長	茅原	哉
施設管理課長	木村	弘
医事課長	小椋	繁
三朝医療センター事務室長		

全学センター

評価センター長	山田雅	夫
保健管理センター長	小倉俊	郎
環境管理センター長	小川克	也
情報統括センター長	谷本口秀	秀
情報統括センター副センター長	稗田隆	博
情報統括センター事務室長	酒見史	南
教育開発センター長	許佐木	健
教育開発センター副センター長	栗原考	考
言語教育センター長	劍持南	浩
言語教育センター副センター長	許鈴木	久
スポーツ教育センター長	許鈴木	和
スポーツ教育センター副センター長	河村雄	行
耐災安全・安心センター長	河許南	道
耐災安全・安心センター副センター長	許野道	信
次世代人材育成センター長	味許南	浩
次世代人材育成センター副センター長	許許南	浩
学生支援センター長	許許南	浩
キャリア開発センター長	坂入部	信
キャリア開発センター副センター長	阿垣	賢
若手研究者キャリア支援センター長	稲田	誠
若手研究者キャリア支援センター副センター長	田中	克
アドミッションセンター長	山本	洋
アドミッションセンター副センター長	山穴	一
グローバル・パートナーズセンター長	村田	芳
グローバル・パートナーズ副センター長	延味	能
グローバル・パートナーズ副センター長	穴沢	一
グローバル・パートナーズ事務部長	原田	美
グローバル・パートナーズ国際企画課長	引地	朋
グローバル・パートナーズ留学交流課長	荒木	勝
グローバル人材育成院長	栗原	考
グローバル人材育成院副院長	山本	洋
グローバル人材育成院副院長	荒木	村
地域総合研究センター長	三前	芳
地域総合研究センター副センター長	高塚	成
地域総合研究センター副センター長	加賀	信
教師教育開発センター長	山根	勝
教師教育開発センター副センター長	加山	男
教師教育開発センター副センター長	谷本	文
医療教育統合開発センター長	谷本	光
医療教育統合開発センター副センター長	万代	康
自然生命科学研究支援センター長	山本	進
自然生命科学研究支援センター副センター長	小野	俊

生殖補助医療技術教育研究センター長	門田	充司
生殖補助医療技術教育研究センター副センター長	中塚	幹也
廃棄物マネジメント研究センター長	神崎	浩史
廃棄物マネジメント研究センター副センター長	藤原	健史
埋蔵文化財調査研究センター長	門岡	裕一
埋蔵文化財調査研究センター副センター長	新納	泉

全国共同利用施設

地球物質科学研究センター長	中村	栄三
地球物質科学研究センター副センター長	河村	雄行
地球物質科学研究センター副センター長	神崎	正美
地球物質科学研究センター事務長	山崎	征洋

附属図書館

館長	沖	陽子
副館長	五	福明
副館長	今	津勝
鹿田分館長	加	藤宣
資源植物科学研究所分館長	村	田稔

附属図書館事務部長	山田	周治
附属図書館情報管理課長	大元	利彦
附属図書館学術情報サービス課長	山田	周治

高等教育開発推進機構

機構長	許	南浩
副機構長	松川	昭博

教育・学生支援機構

機構長	許	南浩
副機構長	佐々木	健二

研究推進産学官連携機構

機構長	山本	進一
副機構長	尾本	哲朗
副機構長	藤原	貴典

安全衛生推進機構

機構長	門岡	裕一
副機構長	宮崎	隆文

■ 経営協議会委員

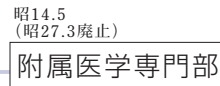
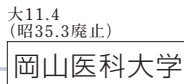
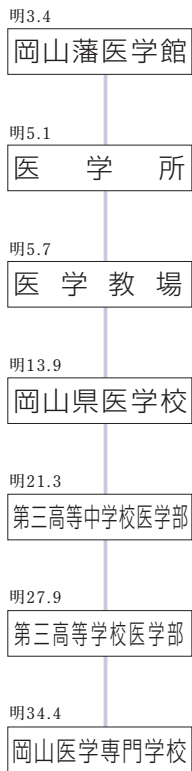
平成27年5月1日現在

学長	森田	潔	国際基督教大学長	日比谷	潤子
理事・副学長（企画・総務担当）	阿部	宏史	岡山県青少年育成県民会議会長	門野	八洲雄
理事・副学長（教育担当）	許	南浩	倉敷市長	伊東	香織
理事・副学長（研究担当）	山本	進一	岡山済生会総合病院名誉院長	糸島	達也
理事・副学長（社会貢献・国際担当）	荒木	勝	弁護士	小林	裕彦
理事・副学長（大学改革担当）	谷口	秀夫	山陽新聞社代表取締役会長	越宗	孝昌
理事（病院担当）	榎野	博史	株式会社中国銀行取締役会長	泉	史博
理事（財務・施設担当）	門岡	裕一	株式会社クロスカンパニー代表取締役社長	石川	康晴
			岡山トヨタ自動車株式会社代表取締役社長	梶谷	俊介

■ 教育研究評議会評議員

平成27年5月1日現在

学長	森田	潔	法務研究科長	神例	康博
理事・副学長（企画・総務担当）	阿部	宏史	文学部長	金関	猛
理事・副学長（教育担当）	許	南浩	法学部長	小山	正善
理事・副学長（研究担当）	山本	進一	経済学部長	松本	俊郎
理事・副学長（社会貢献・国際担当）	荒木	勝	理学部長	吉野	雄二
理事・副学長（大学改革担当）	谷口	秀夫	医学部長	大塚	愛二
理事（病院担当）	榎野	博史	歯学部長	窪木	拓男
理事（財務・施設担当）	門岡	裕一	薬学部長	檜垣	和孝
教育学研究科長・教育学部長	高塚	成信	工学部長	富田	栄二
社会文化科学研究科長	佐野	寛	環境理工学部長	木村	邦生
自然科学研究科長	田中	秀樹	農学部長	門田	充司
保健学研究科長	竹田	芳弘	資源植物科学研究所長	前川	雅彦
環境生命科学研究科長	神崎	浩	地球物質科学研究センター長	中村	栄三
医歯薬学総合研究科長	谷本	光音			

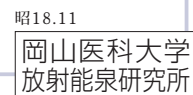
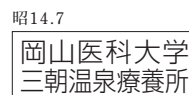
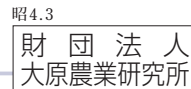
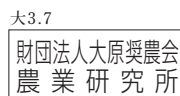
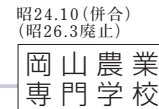
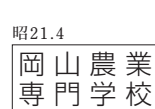
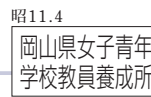
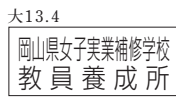
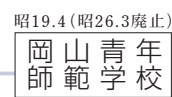
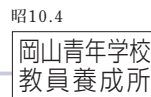
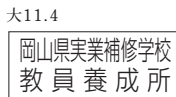
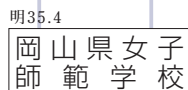
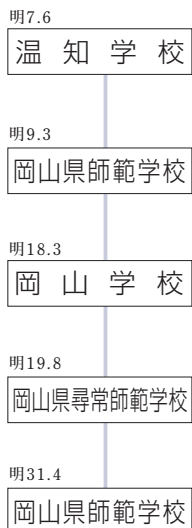


(昭25.3廃止)



岡山大学開学祝賀式（昭和24年10月22日）

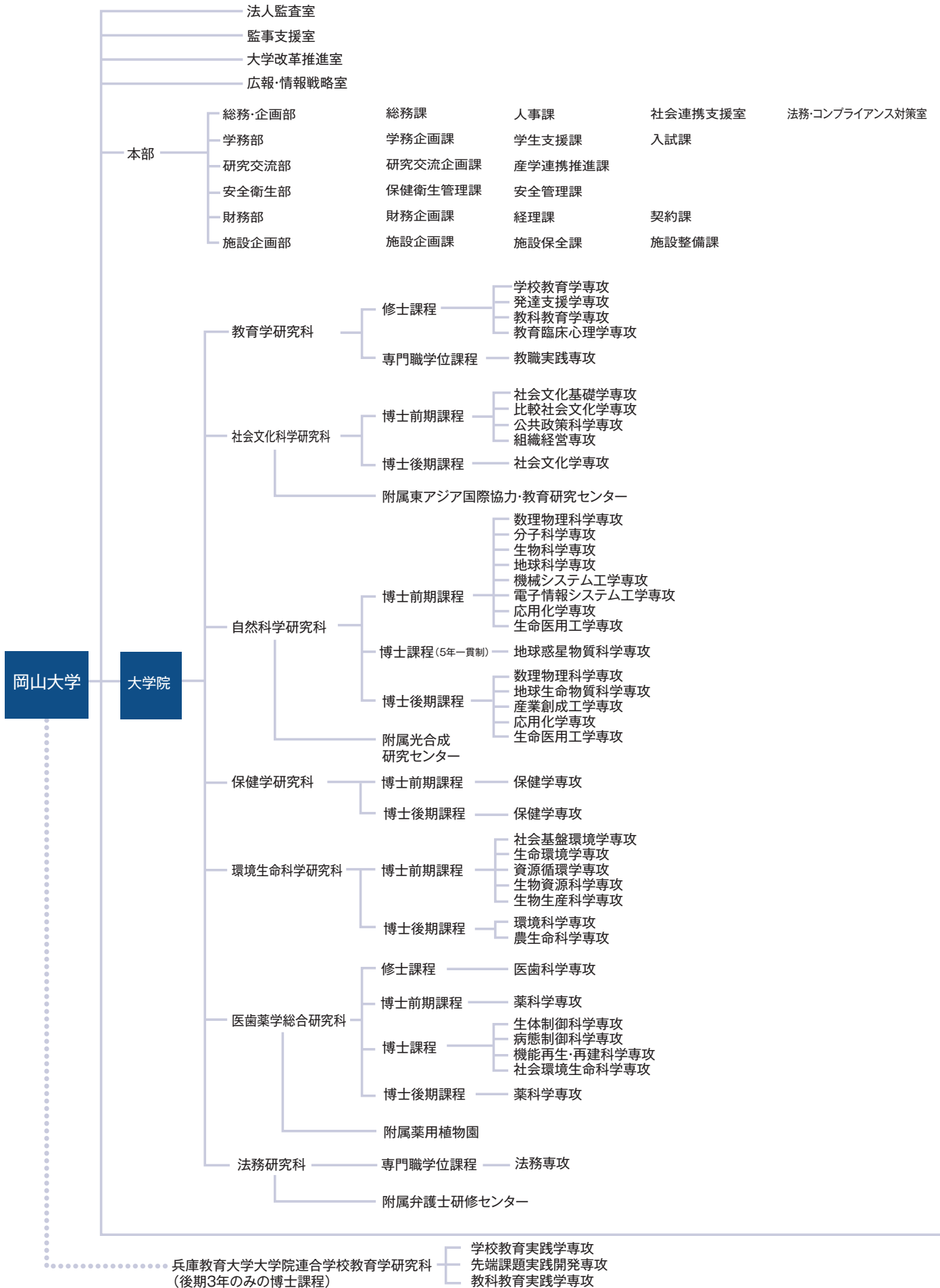
平16.4(設立)
国立大学法人
岡山大学



昭24.5(創立)
岡山大学



組織図





■ 役職員数

平成27年5月1日現在

区分	学長	理事	監事	監事（非常勤）	計
役員	1	7	1	1	10

区分	教授	准教授	講師	助教	助手	教諭	計	事務・技術職員	合計
事務局				[1]			[1]	202 [31] (1)	202 [32] (1)
大学院教育学研究科	57	38	14	4			113	16 [3]	129 [3]
大学院社会文化科学研究科	69	54 [3]		2 [1]	1		126 [4]	23	149 [4]
附属東アジア国際協力・教育研究センター		1					1		1
大学院自然科学研究科	93 [2]	78 [1]	13 [5]	56 [23]	2 [1]		242 [32]	46 [10]	288 [42]
附属光合成研究センター		0 [1]		1			1 [1]		1 [1]
大学院保健学研究科	23	15	2	19	1		60		60
大学院環境生命科学研究科	56 [1]	45	2	14 [9]	1		118 [10]	0 [1]	118 [11]
大学院医歯薬学総合研究科	75 [9]	54 [5]	14 [7]	121 [27]	2		266 [48]	46 [80]	312 [128]
大学院法務研究科	13	4		1			18	0 [1]	18 [1]
附属弁護士研修センター							0	0 [1]	0 [1]
教育学部							0		0
附属学校						104 [1]	104 [1]	7	111 [1]
理学部							0	5 [1]	5 [1]
附属臨海実験所				0 [2]			0 [2]	1 [1]	1 [3]
附属量子宇宙研究センター	0 [1]						0 [1]		0 [1]
医学部							0	18 [3]	18 [3]
歯学部							0	1	1
薬学部							0	3	3
工学部							0	20	20
環境理工学部							0	3	3
農学部							0		0
附属山陽圏フィールド科学センター							0	6 [2]	6 [2]
資源植物科学研究所	6	6		8 [8]			20 [8]	12	32 [8]
附属大麦・野生植物資源研究センター	4	3		7 [2]			14 [2]	3 [1]	17 [3]
岡山大学病院	19 [2]	11	52 [2]	113 [66]			195 [70]	754 [875]	949 [945]
三朝医療センター			1				1	18	19

区 分	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	教 諭	計	事務・ 技術職員	合 計
保健管理センター	2	2	1	0 [1]			5 [1]	5	10 [1]
環境管理センター	1	3		2			6		6
情報統括センター	2	2					4	9	13
教育開発センター	2	3		1			6	0 [1]	6 [1]
言語教育センター	11	14	0 [6]				25 [6]	0 [2]	25 [8]
スポーツ教育センター	1			1			2	0 [1]	2 [1]
耐災安全・安心センター							0	0 [1]	0 [1]
学生支援センター		3	0 [1]	0 [1]			3 [2]		3 [2]
キャリア開発センター	1	1		1 [1]			3 [1]	0 [1]	3 [2]
若手研究者キャリア支援センター	1	0 [1]		0 [4]			1 [5]		1 [5]
アドミッションセンター	2	1 [1]					3 [1]	0 [1]	3 [2]
グローバル・パートナーズ	1 [1]	0 [3]	0 [3]				1 [7]	14 [12]	15 [19]
グローバル人材育成院	1	1					2		2
地域総合研究センター	1	1 [2]		0 [4]			2 [6]		2 [6]
教師教育開発センター	2	1	1	0 [1]			4 [1]	0 [2]	4 [3]
医療教育統合開発センター	0 [2]	1		4 [2]			5 [4]	0 [2]	5 [6]
自然生命科学研究支援センター	3	2		3 [4]	1		9 [4]	9 [9] (1)	18 [13] (1)
生殖補助医療技術教育研究センター				0 [2]			0 [2]		0 [2]
廃棄物マネジメント研究センター	1	2		1			4		4
埋蔵文化財調査研究センター	1			4			5	0 [1]	5 [1]
地球物質科学研究センター	3	11 [1]		1 [2]	0 [1]		15 [4]	5 [5]	20 [9]
附属図書館							0	22 [1]	22 [1]
高等教育開発推進機構		2		1			3	0 [1]	3 [1]
研究推進産学官連携機構	2 [1]	2					4 [1]	0 [11]	4 [12]
安全衛生推進機構	1						1	0 (1)	1 (1)
戦略的プログラム支援ユニット							0	0 [16]	0 [16]
異分野融合先端研究コア		4		0 [1]			4 [1]	0 [5]	4 [6]
極限量子研究コア	1 [1]	1		0 [3]			2 [4]	0 [1]	2 [5]
エネルギー環境新素材拠点		1					1		1
合 計	455 [20]	367 [18]	100 [24]	365 [165]	8 [2]	104 [1]	1,399 [230]	1,248 [1,083] (3)	2,647 [1,313] (3)

注1：[]は契約職員（フルタイム）、()は再雇用職員（フルタイム）でともに外数。

注2：法人監査室、大学改革推進室及び広報・情報戦略室は事務局に含む。

1 学生数

平成27年5月1日現在

研究科	区分	専攻	入学定員	収容定員	現 員					
					1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計
教育学研究科 (修士課程)		学校教育学専攻	6	12	5	7				12
		発達支援学専攻	9	18	11	7				18
		教科教育学専攻	47	94	39	49				88
		教育臨床心理学専攻	8	16	8	8				16
		小計	70	140	63	71				134
社会文化科学研究科 (博士前期課程)		社会文化基礎学専攻	27	54	18	27				45
		比較社会文化学専攻	40	80	42	30				72
		公共政策科学専攻	19	38	6	14				20
		組織経営専攻	14	28	17	22				39
		小計	100	200	83	93				176
自然科学研究科 (博士前期課程)		数理解物理学専攻	38	76	27	37				64
		分子科学専攻	24	48	28	26				54
		生物科学専攻	22	44	21	19				40
		地球科学専攻	16	32	13	11				24
		機械システム工学専攻	98	209	111	123				234
		電子情報システム工学専攻	90	194	103	128				231
		応用化学専攻	50	50	58					58
		生命医用工学専攻	57	57	54					54
		化学生命工学専攻		80	3	87				90
		物質生命工学専攻				1				1
		小計	395	790	418	432				850
保健学研究科 (博士前期課程)		保健学専攻	26	52	27	34				61
		小計	26	52	27	34				61
環境生命科学研究科 (博士前期課程)		社会基盤環境学専攻	30	60	26	28				54
		生命環境学専攻	23	46	23	24				47
		資源循環学専攻	43	86	37	39				76
		生物資源科学専攻	25	50	27	23				50
		生物生産科学専攻	38	76	27	29				56
		小計	159	318	140	143				283
医歯薬学総合研究科 (修士課程)		医歯科学専攻	20	40	29	25				54
		小計	20	40	29	25				54
医歯薬学総合研究科 (博士前期課程)		薬科学専攻	40	80	38	32				70
		小計	40	80	38	32				70
環境学研究科 (博士前期課程)		生命環境学専攻				1				1
		小計				1				1
合計（修士課程・博士前期課程）			810	1,620	798	831				1,629
社会文化科学研究科 (博士後期課程)		社会文化学専攻	12	36	14	12	34			60
		小計	12	36	14	12	34			60
自然科学研究科 (博士課程)		地球惑星物質科学専攻	4	20		6	1	3	3	13
		小計	4	20		6	1	3	3	13

研究科	区分 専攻	入学定員	収容定員	現 員					
				1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計
自然科学研究科 (博士後期課程)	数理物理科学専攻	10	30	6	4	2			12
	地球生命物質科学専攻	17	51	8	7	14			29
	産業創成工学専攻	21	71	15	20	30			65
	応用化学専攻	7	7	4					4
	生命医用工学専攻	10	10	13					13
	化学生命工学専攻		26	2	10	10			22
	先端基礎科学専攻						2		2
	機能分子化学専攻						7		7
	バイオサイエンス専攻						2		2
		小計	65	195	48	41	67		
保健学研究科 (博士後期課程)	保健学専攻	10	30	14	8	46			68
	小計	10	30	14	8	46			68
環境生命科学研究科 (博士後期課程)	環境科学専攻	22	66	24	17	19			60
	農生命科学専攻	20	60	28	11	19			58
	小計	42	126	52	28	38			118
医歯薬学総合研究科 (博士課程)	生体制御科学専攻	25	100	31	25	20	66		142
	病態制御科学専攻	62	248	77	72	68	160		377
	機能再生・再建科学専攻	28	112	57	37	35	58		187
	社会環境生命科学専攻	13	52	13	18	13	18		62
	小計	128	512	178	152	136	302		768
医歯薬学総合研究科 (博士後期課程)	薬科学専攻	10	30	9	8	8			25
	創薬生命科学専攻					3			3
	小計	10	30	9	8	11			28
環境学研究科 (博士後期課程)	社会基盤環境学専攻					3			3
	生命環境学専攻					2			2
	小計					5			5
合計 (博士課程・博士後期課程)		271	949	315	255	338	305	3	1,216
教育学研究科 (専門職学位課程)	教職実践専攻	20	40	24	19				43
法務研究科 (専門職学位課程)	法務専攻	30	120	20	16	25			61
合計 (専門職学位課程)		50	160	44	35	25			104
総 計		1,131	2,729	1,157	1,121	363	305	3	2,949
兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究 科 (後期3年のみの博 士課程)	学校教育実践学専攻	6	18	1	1	6			8
	先端課題実践開発専攻	4	12	2		4			6
	教科教育実践学専攻	14	42	5	4	9			18
	小計	24	72	8	5	19			32

注：兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科欄の数は構成大学である岡山大学（指導教員）に属する学生の学生数である。

2 入学状況

■修士課程及び博士前期課程

平成27年度

区分	入学定員	志願者数		入学者数		
		男	女	男	女	
教育学研究科	70	平成27年4月	47	47	27	35
		平成26年10月				
社会文化科学研究科	100	平成27年4月	59	60	41	39
		平成26年10月		2		2
自然科学研究科	395	平成27年4月	439	67	365	46
		平成26年10月	4		2	
保健学研究科	26	平成27年4月	8	32	6	20
		平成26年10月				
環境生命科学研究科	159	平成27年4月	109	58	90	46
		平成26年10月	1	2	1	2
医歯薬学総合研究科	60	平成27年4月	47	38	34	31
		平成26年10月				
合計	810		714	306	566	221
				1,020		787

■博士課程及び博士後期課程

区分	入学定員	志願者数		入学者数		
		男	女	男	女	
社会文化科学研究科	12	平成27年4月	13	8	8	6
		平成26年10月		1		1
自然科学研究科	69	平成27年4月	29	6	29	6
		平成26年10月	6	5	6	5
保健学研究科	10	平成27年4月	5	9	5	8
		平成26年10月				
環境生命科学研究科	42	平成27年4月	16	7	16	7
		平成26年10月	20	10	19	10
医歯薬学総合研究科	138	平成27年4月	111	56	106	52
		平成26年10月	1	9	1	7
合計	271		201	111	190	102
				312		292
兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科	24		6	6	3	5

注：兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科欄の数は構成大学である岡山大学（指導教員）に属する学生の入学者数である。

■専門職学位課程

区分	入学定員	志願者数		入学者数	
		男	女	男	女
教育学研究科	20	16	11	13	11
法務研究科	30	45	16	13	4

3 修了者就職状況

平成27年5月1日現在

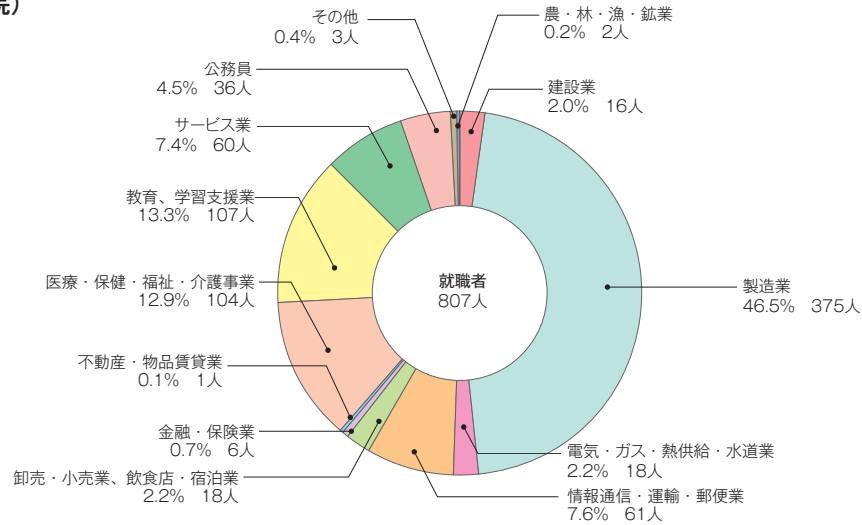
区分	修了者数	進学者数	就職者数	産業別就職者数																	
				農林・漁・鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信・運輸・郵便業	卸売・小売業、飲食店・宿泊業	金融・保険業	不動産・物品賃貸業	医療・保健・福祉・介護事業	教育、学習支援業					サービス業	国家公務	地方公務	その他
													小学校	中学校	高等学校	幼稚園	その他教職員				
■修士課程・博士前期課程																					
社会文化科学研究科	65 (30)	6 (2)	35 (12)		1 (3)	4 (3)		3 (1)	3 (1)	1	1	1			2 (2)	2 (2)	6 (2)	1	8 (1)	2	
教育学研究科	63 (35)	4 (3)	41 (23)		1 (1)	1			3 (1)	1 (1)		3 (3)	8 (5)	5 (2)	8 (1)	1 (1)	5 (4)	1 (1)	3 (3)		
自然科学研究科	405 (41)	20 (4)	377 (34)		4 (22)	276 (22)	16	42 (7)	3	2 (1)		3 (1)			7	3	15 (3)	1	4	1	
保健学研究科	22 (18)	1 (1)	18 (14)			1 (1)						17 (13)									
環境生命科学研究科	155 (49)	11 (4)	126 (35)	2 (1)	9 (2)	51 (12)	2	13 (5)	7 (2)	2 (2)				2	3 (2)	21 (5)			14 (4)		
環境学研究科																					
医歯薬学総合研究科	53 (24)	12 (8)	36 (14)			24 (6)		1 (1)	1			3 (2)			2 (2)	5 (3)					
■博士課程・博士後期課程																					
社会文化科学研究科	10 (5)		1 (1)												1 (1)						
自然科学研究科	48 (13)		30 (3)			11		2							11 (2)	6 (1)					
自然科学研究科 5年一貫制	1 (1)		1 (1)													1 (1)					
保健学研究科	11 (7)		11 (7)									5 (1)			6 (6)						
環境学研究科	8 (2)		6 (1)			1			1						1 (1)	2			1		
環境生命科学研究科	17 (5)		13 (4)		1	4 (2)									6 (1)	1		1 (1)			
医歯学総合研究科	8 (3)																				
医歯薬学総合研究科	108 (35)		90 (25)			2						72 (23)			13 (2)	2			1		
■専門職学位課程																					
教育学研究科	23 (8)		21 (8)										13 (4)	3 (2)	3 (1)	2 (1)					
法務研究科	22 (7)		1																	1	
合計	1,019 (283)	54 (22)	807 (182)	2 (1)	16 (3)	375 (46)	18	61 (14)	18 (4)	6 (4)	1	104 (43)	21 (9)	8 (4)	22 (4)	1 (1)	55 (23)	60 (16)	4 (2)	32 (8)	3
■後期3年だけの博士課程																					
兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科	4 (2)		4 (2)										1 (1)	1	1 (1)						1

注1：()内は、女子を内数で示す。

注2：修了者数には単位修得満期退学者を含む。

注3：兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科欄の数は構成大学である岡山大学（指導教員）に属する学生の修了者の数である。

■産業別就職状況（大学院）



4 奨学生数（新入生を除く）

平成27年5月1日現在

区分 研究科	日本学生支援機構		地方公共団体 その他	計
	第一種貸与	第二種貸与		
■修士課程・博士前期課程				
教育学研究科	23	1	1	25
社会文化科学研究科	8			8
自然科学研究科	240	42	1	283
保健学研究科	3	2		5
環境学研究科				
環境生命科学研究科	76	6		82
医歯薬学総合研究科	23	3		26
■博士課程・博士後期課程				
社会文化科学研究科	2			2
自然科学研究科	15	1		16
保健学研究科	1	2		3
環境学研究科				
環境生命科学研究科	8			8
医歯薬学総合研究科	54	1	1	56
■専門職学位課程				
法務研究科	14	2	4	20
合計	467	60	7	534

5 学位授与者数

平成27年3月25日現在

種類	修士	博士		専門職学位	旧制博士
		課程修了	論文提出		
文化科学	27	12	2		
公共政策学	29				
学術	118	614	80		
文学	1,173	75	6		
教育学	2,082				
法学	411	18	5		
経済学	357	34	2		
経営学	109				
理学	2,884	321	60		
医学		2,396	3,811		2,461
医科学	217				
看護学	124	6			
保健学	184	51	3		
歯科学		495	92		
歯科学	31				
薬科学	1,566	267	138		
薬科学	145	2			
工学	7,640	543	146		
環境理工学	484	13	2		
環境学	836	80	2		
農学	2,397	258	97		
教職修士				126	
法務博士				318	
合計	20,814	5,185	4,446	444	2,461

■専攻科・別科

1 学生数

平成27年5月1日現在

区分	定員	現員
特別支援教育特別専攻科	15	7
養護教諭特別別科	40	43

2 修了者就職状況

平成26年度

区分	修了者数	進学者数	就職状況			その他
			民間企業	教員	公務員	
特別支援教育特別専攻科	9		2	6		1
養護教諭特別別科	35	2	6	13	2	12

1 学科・課程及び学科目

平成27年5月1日現在

学科・課程	学科目			
■文学部 (1学科 5学科目)				
人文学科	哲学芸術学 欧米言語文化論	行動科学	歴史学	アジア言語文化論
■教育学部 (2課程 15学科目)				
学校教育教員養成課程	国語教育	社会科教育	数学教育	理科教育
養護教諭養成課程	音楽教育	美術教育	保健体育	家政教育
	技術教育	英語教育	特別支援教育	幼児教育
	養護教育	教育学	教育心理学	
■法学部 (1学科 4学科目)				
法学科 (含夜間主コース)	公共法	市民法	比較国際法	現代政治学
■経済学部 (1学科 4学科目)				
経済学科 (含夜間主コース)	経済理論・統計	比較経済	政策科学	経営・会計
■理学部 (5学科 5学科目)				
数学科	数学			
物理学科	物理学			
化学科	化学			
生物学科	生物学			
地球科学科	地球科学			
■医学部 (2学科 20学科目)				
医学科	人体構造機能学	循環器病態学	麻酔・救急医学	脳神経制御学
	器官病態学	母性・小児医学	腫瘍制御医学	生体情報医学
	感覚・運動機能病態学	法医生命倫理学	感染防御医学	社会環境健康医学
保健学科	基礎看護学	成人看護学	母子看護学	地域看護学
	医用放射線科学	放射線診療技術学	病態検査学	機能解析学
■歯学部 (1学科 5学科目)				
歯学科	口腔基礎常態学	口腔基礎病態学	口腔病態外科学	口腔機能再建学
	予防・発育加齢歯科学			
■薬学部 (2学科 2学科目)				
薬学科	医療薬学			
創薬科学科	医薬品開発科学			
■工学部 (4学科 4学科目)				
機械システム系学科	機械システム系学			
電気通信系学科	電気通信系学			
情報系学科	情報系学			
化学生命系学科	化学生命系学			
■環境理工学部 (4学科 4学科目)				
環境数理学科	環境数理学			
環境デザイン工学科	環境デザイン工学			
環境管理工学科	環境管理工学			
環境物質工学科	環境物質工学			
■農学部 (1学科 4学科目)				
総合農業科学科	農芸化学	応用植物科学	応用動物科学	環境生態学

■マッチングプログラムコース

学生一人一人の個性や能力を一層伸ばすことを目指して、既成のカリキュラムの枠組みを越えて学部・学科を横断的に、主体的に履修プログラム（課題提案型履修プログラム）を作ることにより、各自の学習目的を達成するとともに明確なキャリアデザイン能力を持つ学生を育成するコースです。所定の単位を修得した学生は、卒業認定に基づき「学士（学術）」の学位が授与されます。

2 学生数

平成27年5月1日現在

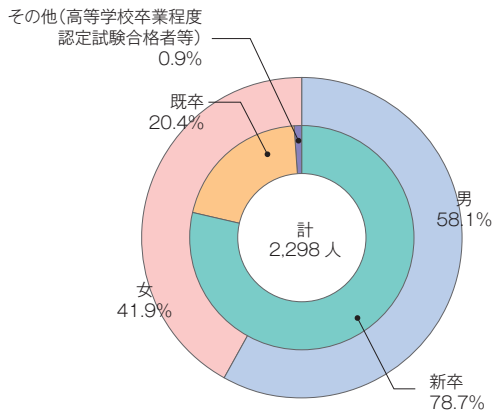
学 部	学科・課程	入学定員	収容定員	現 員						計
				1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
文学部	人文学科	175	700	189	186	189	223			787
	小計	175	700	189	186	189	223			787
教育学部	学校教育教員養成課程	250	1,000	260	265	261	298			1,084
	養護教諭養成課程	30	120	30	31	32	32			125
	小計	280	1,120	290	296	293	330			1,209
法学部	法学科（昼間コース）	205	820	208	211	207	252			878
	法学科（夜間主コース）	20	80	23	20	25	35			103
	小計	225	900	231	231	232	287			981
経済学部	経済学科（昼間コース）	205	820	218	210	206	257			891
	経済学科（夜間主コース）	40	160	43	42	36	59			180
	小計	245	980	261	252	242	316			1,071
理学部	数学科	20	80	23	20	32	25			100
	物理学科	35	140	36	38	53	39			166
	化学科	30	120	32	32	48	34			146
	生物学科	30	120	30	33	38	37			138
	地球科学科	25	100	26	25	31	32			114
	小計	140 <20>	560 <40>	147	148	202	167			664
医学部	医学科	115 [5]	687 [25]	117	123	128	116	121	116	721
	保健学科	160 <20>	640 <40>	171	175	169	178			693
	小計	275 [5] <20>	1,327 [25] <40>	288	298	297	294	121	116	1,414
歯学部	歯学科	48 <5>	295 <20>	49	48	56	46	57	56	312
	小計	48 <5>	295 <20>	49	48	56	46	57	56	312
薬学部	薬学科	40	240	42	39	44	39	38	43	245
	創薬科学科	40	160	43	44	41	41			169
	小計	80	400	85	83	85	80	38	43	414
工学部	機械システム系学科	160	640	165	182	202	170			719
	電気通信系学科	100	400	107	121	114	126			468
	情報系学科	60	240	61	72	69	63			265
	化学生命系学科	140	560	145	161	160	168			634
	機械工学科						2	4		6
	物質応用化学科						1	4		5
	電気電子工学科					4	4	4		12
	情報工学科					1	3	2		6
	生物機能工学科						2	4		6
	システム工学科					1	3	5		9
	通信ネットワーク工学科						7	1		8
	小計	460 <30>	1,840 <60>	478	542	567	551			2,138
	環境理工学部	環境数理学科	20	80	24	19	26	20		
環境デザイン工学科		50	200	51	52	63	59			225
環境管理工学科		40	160	40	43	42	48			173
環境物質工学科		40	160	41	44	50	38			173
小計		150	600	156	158	181	165			660
農学部	総合農業科学科	120	480	129	121	132	134			516
	小計	120	480	129	121	132	134			516
マッチングプログラムコース				20	17	18	19			74
	小計	-		20	17	18	19			74
合計		2,198 [5] <75>	9,202 [25] <160>	2,323	2,380	2,494	2,612	216	215	10,240

[] は、第2年次編入学定員で外数
 < > は、第3年次編入学定員で外数

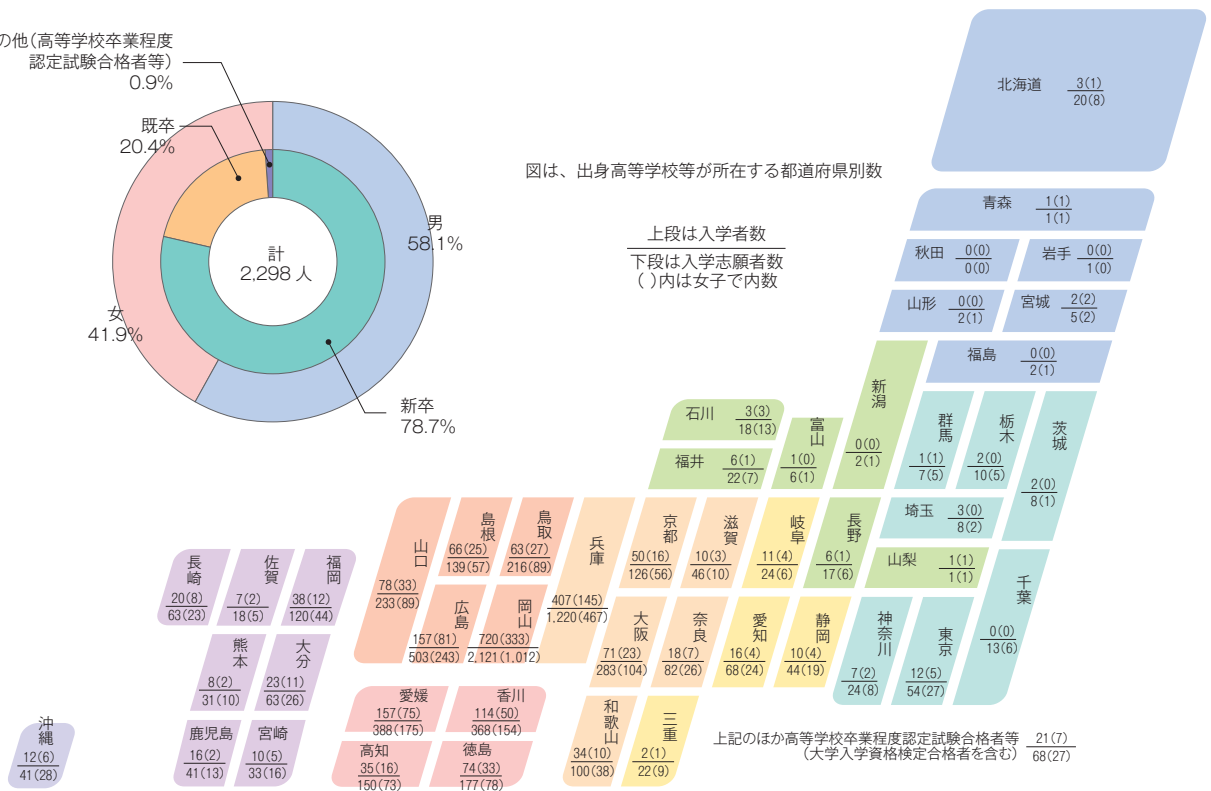
3 入学状況

平成27年度

区分	入学定員	志願者数		入学者数		入学者の出身地別（百分比）		
		男	女	男	女	県内	県外	
文学部	175	167	485	41	147	38.3	61.7	
教育学部	280	227	414	105	185	44.1	55.9	
法学部	法学科（昼間コース）	205	448	312	110	98	27.4	72.6
	法学科（夜間主コース）	20	54	41	11	11	59.1	40.9
経済学部	経済学科（昼間コース）	205	404	185	143	74	29.5	70.5
	経済学科（夜間主コース）	40	84	80	22	21	65.1	34.9
理学部	140	301	101	115	30	22.8	77.2	
医学部	医学科	115	299	122	90	25	33.9	66.1
	保健学科	160	106	443	35	127	28.4	71.6
歯学部	48	128	124	24	24	37.5	62.5	
薬学部	80	146	194	42	43	23.5	76.5	
工学部	460	1,066	196	414	64	28.7	71.3	
環境理工学部	150	354	102	120	34	22.1	77.9	
農学部	120	190	198	57	70	16.5	83.5	
マッチングプログラムコース		18	20	6	10	62.5	37.5	
合計	2,198	3,992	3,017	1,335	963	31.3	68.7	
		7,009		2,298				



図は、出身高等学校等が所在する都道府県別数



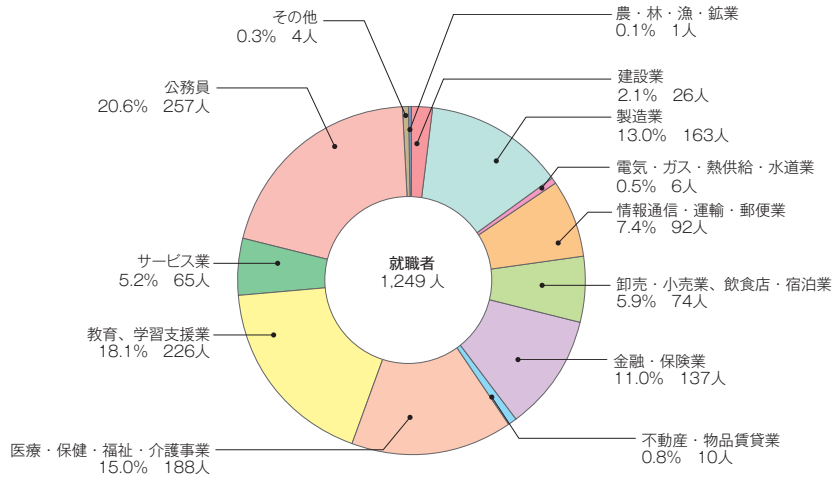
4 卒業者就職状況

平成27年5月1日現在

区 分	卒業 者数	進学 者数	就職 者数	産業別就職者数																	
				農 林 ・ 漁 ・ 鉱 業	建 設 業	製 造 業	電 気 力 入 熱 供 給 ・ 水 道 業	情 報 通 信 運 輸 郵 便 業	卸 売 小 売 業 、 飲 食 店 宿 泊 業	金 融 保 険 業	不 動 産 ・ 物 品 賃 貸 業	医 療 保 健 福 祉 介 護 事 業	教 育 、 学 習 支 援 業				サ ー ビ ス 業	国 家 公 務	地 方 公 務	そ の 他	
													小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	幼 稚 園 ・ そ の 他 教 職 員					
文学部	165 (119)	16 (9)	134 (98)		2 (2)	18 (12)		12 (8)	16 (12)	19 (15)	1 (1)	5 (4)		3 (2)	11 (9)		11 (7)	8 (4)	7 (4)	20 (17)	1 (1)
教育学部	277 (188)	30 (13)	220 (157)		2 (2)	5 (4)		4 (3)	1 (1)	15 (13)	1 (1)	11 (11)	97 (71)	36 (18)	12 (7)	2 (2)	20 (15)	3 (2)		11 (7)	
法学部	204 (100)	22 (8)	156 (80)			13 (7)	1 (4)	10 (4)	8 (2)	22 (15)	3 (15)	3 (15)					8 (6)	9 (3)	27 (16)	50 (25)	2 (2)
法学部 (夜間主コース)	13 (3)	2 (1)	7 (3)			1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)							1 (1)		1 (1)	
経済学部	208 (63)	5 (1)	176 (53)		3 (3)	17 (3)	1 (7)	19 (7)	13 (4)	54 (24)	1 (24)	2 (1)					7 (1)	10 (3)	10 (2)	38 (7)	1 (1)
経済学部 (夜間主コース)	32 (18)	1 (1)	27 (14)			2 (2)			9 (5)	5 (3)	1 (3)	1 (1)					2 (2)	2 (2)		5 (3)	
理学部	143 (43)	92 (16)	44 (23)		1 (2)	4 (2)		7 (6)	7 (2)	3 (3)	1 (3)			3 (2)	8 (3)		2 (3)	3 (3)	1 (1)	4 (2)	
医学部	278 (163)	22 (17)	145 (118)														144 (118)				
歯学部	49 (30)																				
薬学部	79 (42)	38 (15)	36 (24)			8 (6)			9 (7)										2 (2)	1 (1)	
工学部	481 (68)	321 (36)	149 (30)	1	3 (13)	72 (13)	4 (5)	28 (5)	2 (1)	8 (2)		1 (1)						12 (4)	3 (2)	15 (2)	
環境理工学部	151 (25)	69 (13)	77 (11)		13 (1)	6 (1)		3 (3)		1 (1)							1 (1)	8 (3)	11 (1)	34 (5)	
農学部	130 (76)	55 (29)	70 (46)		2 (1)	17 (10)		6 (5)	6 (3)	7 (5)	1 (1)	3 (3)		1 (1)			1 (1)	9 (6)	2 (1)	15 (9)	
マッチングプログラムコース	17 (9)	7 (3)	8 (5)					2 (1)	2 (1)	2 (2)		2 (1)									
合計	2,227 (947)	680 (161)	1,249 (662)	1	26 (5)	163 (58)	6	92 (40)	74 (38)	137 (83)	10 (3)	188 (149)	97 (71)	42 (22)	32 (20)	2 (2)	53 (33)	65 (29)	63 (28)	194 (77)	4 (4)

注：() 内は、女子を内数で示す。

産業別就職状況 (学部)



5 奨学生数 (新入生を除く)

平成27年5月1日現在

学部	区分	日本学生支援機構		地方公共団体・その他	計
		第一種貸与	第二種貸与		
文学部		133	90	8	231
教育学部		184	155	7	346
法学部	法学科 (昼間コース)	124	138	13	275
	法学科 (夜間主コース)	18	8	1	27
経済学部	経済学科 (昼間コース)	137	143	3	283
	経済学科 (夜間主コース)	40	20		60
理学部		88	106		194
医学部		223	193	13	429
歯学部		34	27		61
薬学部		73	65	8	146
工学部		309	326	12	647
環境理工学部		99	89	5	193
農学部		66	77	2	145
マッチングプログラムコース		7	13		20
合計		1,535	1,450	72	3,057

附属学校

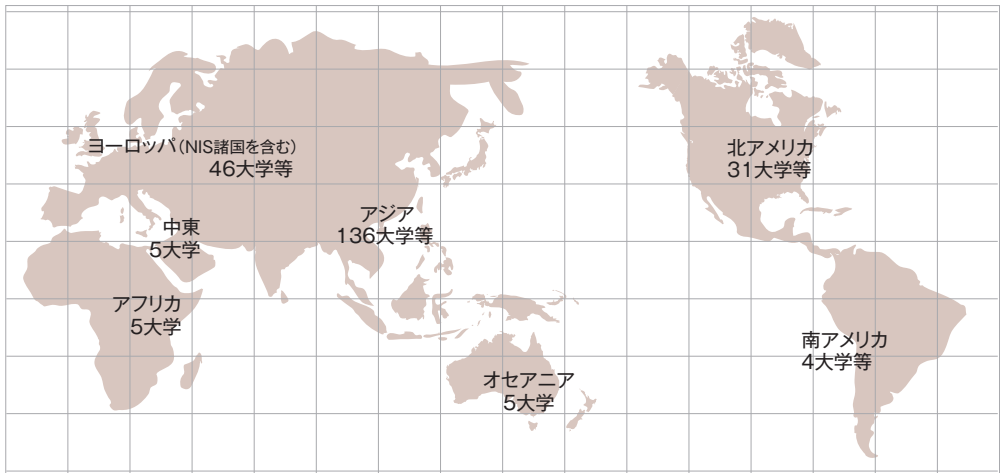
児童・生徒及び園児数

平成27年5月1日現在

区分	学級数	総定員	児童・生徒及び園児数							
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
小学校	18	636	105	103	103	102	105	103	621	
中学校	15	580	180	200	200				580	
特別支援学校	小学部	3	18	6		6		6		18
	中学部	3	18	6	6	6			18	
	高等部	3	24	8	8	7			23	
幼稚園	3年保育	6	144	(3歳児)	(4歳児)	(5歳児)				
				48	47	47			142	

1 協定大学等分布

平成27年5月1日現在



■ 総数=38カ国・地域
232大学等

2 国際交流協定一覧

区分	相手大学	
	国・地域名	大学等名
■大学間協定	107件	
中国	東北師範大学	
中国	内蒙古農業大学	
中国	鄭州大学	
中国	北京航空航天大学	
中国	中国科学院昆明植物研究所	
中国	大連工業大学	
中国	遼寧科技大学	
中国	同濟大学	
中国	中国医科大学	
中国	ハルビン医科大学	
中国	大連医科大学	
中国	吉林大学	
中国	北京信息科技大学	
中国	上海理工大学	
中国	河南科技大学	
中国	内蒙古大学	
中国	首都師範大学	
中国	長春理工大学	
中国	陝西師範大学	
中国	ハルビン工程大学	
中国	華東政法大学	
中国	延辺大学	
中国	中山大学	
中国	吉林華橋外国語学院	
中国	南方医科大学	
中国・韓国	上海中医薬大学・圓光大学校 ※	
インドネシア	ボゴール農科大学	
インドネシア	マナド国立大学	
インドネシア	ハサヌディン大学	
インドネシア	ガジャマダ大学	
インドネシア	アンダラス大学	
韓国	光州科学技術院	
韓国	成均館大学校	
韓国	高麗大学校	
モンゴル	モンゴル国立農業大学	
モンゴル	モンゴル国立大学	
ミャンマー	ミャンマー国保健省医科学局及び医学研究局	
ミャンマー	マンダレー工科大学	
ミャンマー	ヤンゴン工科大学	
タイ	マヒドン大学	
タイ	メーンジョー大学	
タイ	カセサート大学	
タイ	チュラロンコン大学	
タイ	プリンスオブノックラー大学	
マレーシア	マレーシア工科大学	
マレーシア	マラヤ大学	

区分	相手大学	
	国・地域名	大学等名
	マレーシア	マレーシアアボラ大学
	トルコ	カラデニース工科大学
	トルコ	エーゲ大学
	トルコ	トゥルグットオザル大学
	トルコ	ジルベ大学
	ベトナム	ダラット大学
	ベトナム	フエ大学
	ベトナム	ハノイ工科大学
	ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ
	カンボジア	カンボジア国立教育大学
	カンボジア	王立ブノンベン大学
	カンボジア	カンボジア王国労働・職業訓練省労働安全衛生部門
	台湾	国立台湾大学
	台湾	国立台北科技大学
	台湾	開南大学
	台湾	国立中興大学
	台湾	輔仁大学
	オーストラリア	サウスオーストラリア大学
	オーストラリア	アデレード大学
	オーストラリア	ウエスタンオーストラリア大学
	フランス	ピエール・マリキュリー大学 (パリ第6大学)
	フランス	ストラスブール大学
	フランス	ボルドーモンテーニュ大学
	ドイツ	ハノーファー大学
	ドイツ	ドレスデン工科大学
	ポーランド	アダム・ミツキエヴィチ大学
	セルビア	ノヴィサド大学
	セルビア	ベオグラード大学
	英国	シェフィールド大学
	英国	カーディフ大学
	英国	エジンバラ大学
	英国	イースト・アングリア大学
	英国	ヨーク・セントジョン大学
	英国	サリー大学
	イタリア	ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学
	スペイン	ムルシア大学
	カナダ	アルバータ大学
	カナダ	ビショップス大学
	カナダ	カールトン大学
	アメリカ合衆国	サンノゼ州立大学
	アメリカ合衆国	カリフォルニア州立大学イーストベイ校
	アメリカ合衆国	カンザス大学
	アメリカ合衆国	ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校
	アメリカ合衆国	カリフォルニア州立大学フラトン校
	アメリカ合衆国	イリノイ大学アーバナシャンペイン校
	アメリカ合衆国	南オレゴン大学

注：※印は、3大学間協定であることを示す。

区分	相手大学	
	国・地域名	大学等名
	アメリカ合衆国	メリーランド大学ボルチモア校
	アメリカ合衆国	アリゾナ州立大学
	アメリカ合衆国	グアム大学
	アメリカ合衆国	カリフォルニア州立大学モンレイベイ校
	アメリカ合衆国	ハワイ大学マノア校
	アメリカ合衆国	ピッツバーグ大学
	アメリカ合衆国	チャタム大学
	アメリカ合衆国	アバラチアン州立大学
	アメリカ合衆国	ノーザンアイオワ大学
	アメリカ合衆国	ウエイン州立大学
	アメリカ合衆国	ポートランド州立大学
	ブラジル	リオデジャネイロ州立大学
	ガーナ	ガーナ大学
	ケニア	ジョモケニアツタ農工大学
	エジプト	カイロ大学
■部局間協定	125件	
社会文化科学研究科	中国	上海社会科学院部門経済研究所
	中国	浙江大学経済学院
	中国	復旦大学中国語文学系
	中国	山東大学韓国学院
	台湾	国立高雄大学法学院
	台湾	淡江大学国際研究学院アジア研究所
	台湾	国立嘉義大学人文芸術学院
	台湾	政治大学法学院
	韓国	国民大学社会科学部国際学部
	トルコ	チャナッカレ3月18日大学社会科学研究所
	ドイツ	ベルリン自由大学歴史・文化学部
	スペイン	サラマンカ大学
自然科学研究科	中国	浙江大学材料及び化学工程学院
	中国	西安交通大学
	中国	浙江工業大学材料科学及び工程学院
	中国	中国科学院上海有機化学研究所
	中国	北京大学医学部
	中国	復旦大学数理科学部
	中国	中国科学院大連化学物理研究所
	中国	中国人民大学化学部
	中国	香港中文大学 理学院化学部
	中国	中国科学院福建物質構造研究所
	韓国	漢陽大学工学部
	台湾	国立台湾師範大学
	インドネシア	スラバヤ工科大学
	インドネシア	スラバヤ電子工学ポリテクニク
	エジプト	サウスバリー大学
	エジプト	エルメノフエア大学理学部
	スペイン	ジローナ大学理学部
	ブルガリア	ソフィア大学化学及び薬学部
	ロシア	ロシア連邦国立科学センター生物医学研究所
	チェコ	ブラハ化学工学大学食品生化学部
	デンマーク	コペンハーゲン大学理学部
	ドイツ	ミュンスター大学生物学部
	アメリカ合衆国	バーデュー大学理学部
保健学研究科	タイ	シーマハサラカム看護大学
環境生命科学研究科	インドネシア	スマトラウタラ大学大学院天然資源環境管理研究科
	インドネシア	バンドゥン工科大学土木環境工学部
	ベトナム	フエ農林大学
	ベトナム	ハノイ土木・環境理工学研究所
	中国	河北農業大学林学院
	中国	華中農業大学経済管理・土地管理学院
	韓国	韓国産業技術大学知識技術・エネルギー研究科
	韓国	韓国地質資源研究院地球環境研究本部
	ポーランド	グダニスク工科大学土木環境工学部
	カナダ	ブリテンコロンビア大学森林学部
	アメリカ合衆国	アラスカ大学フェアバンクス校国際北極圏研究センター
	ベトナム	ダナン工科大学
	ベトナム	ノンラム大学バイオテクノロジー環境研究所および獣医畜産学部
	タイ	プラバー大学理学部
	フィンランド	ユバスキュラ大学情報工学部
医歯薬学総合研究科	韓国	東国大学校慶州キャンパスバイオ融合研究院
	タイ	コンケン大学医学部
	インドネシア	ウダヤナ大学医学部
	フランス	パリ神経科学大学院

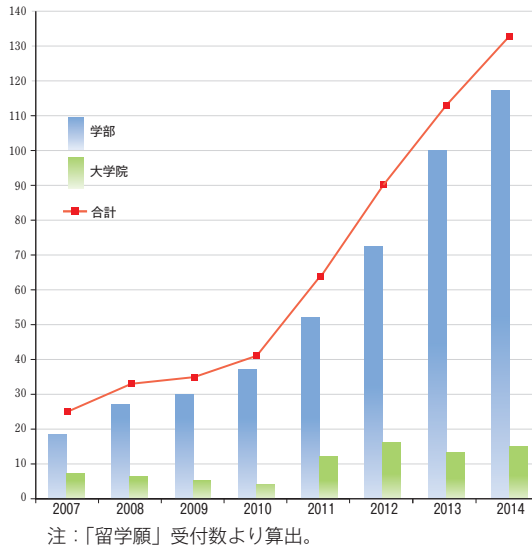
区分	相手大学	
	国・地域名	大学等名
	イタリア	ラクイラ大学医学部
	アメリカ合衆国	ミシガン大学医学部
文学部	中国	山東大学政治学・公共管理学院
	ドイツ	ルール大学ボーム人文諸学部
教育学部	オーストラリア	キャンベラ大学
法学部	中国	北京大学法学院
	英国	ケント大学カンタベリー校政治・国際関係学部
経済学部	中国	中央財経大学経済学院
	韓国	江原大学校経営大学
	ルーマニア	ブカレスト大学行政・経営管理学部
理学部	中国	北京大学化学及び分子工程学院
	韓国	東義大学校自然科学大学
	タイ	チェンマイ大学理学部
	インド	ハイデラバード大学生命科学学部
	ドイツ	コンスタンツ大学化学部
	ポーランド	クラコフ工科大学
	ロシア	カザン州立大学生物学部
	アメリカ合衆国	ノートルダム大学理学部
医学部	中国	中国医学科学院 北京協和医学院
	中国	南昌大学医学院
	韓国	慶尚大学校医科大学
	ハンガリー	デブレツェン大学医学部
歯学部	中国	南昌大学医学院
	中国	北京大学口腔医学院
	中国	大連医科大学口腔医学院
	中国	香港大学歯学部
	インド	ニッテ大学歯学部 (ABSM 歯学研究所)
	インドネシア	インドネシア大学歯学部
	フィリピン	サウスウェスタン大学歯学部
	ベトナム	ハイフォン医科薬科大学歯学部
	ベトナム	ハノイ医科大学歯学部
	韓国	ソウル大学歯学部
	台湾	台北医学大学口腔医学院
	モンゴル	モンゴル医科大学歯学部
	オーストラリア	チャールズ・スタート大学
	英国	グラスゴー大学歯学部
	ギリシャ	テッサロニキアリストテレス大学歯学部
	カナダ	サスカチュワン大学歯学部
	アメリカ合衆国	ワシントン大学歯学部
	アメリカ合衆国	ルイジアナ州立大学歯学部
	ブラジル	サンパウロ大学歯学部
	ブラジル	サンパウロ大学リベイランプレット歯学部
	チリ	フィニステラエ大学歯学部
薬学部	韓国	梨花女子大学校薬学大学
工学部	中国	上海交通大學機械・動力工程学院
	中国	廈門大学医学院
	中国	四川大学化学学院
	バングラデシュ	クルナ大学科学工学技術学校
	フィンランド	タンペレ工科大学
	フィンランド	タンペレポリテクニク
	フィンランド	フィンランド工業技術研究所
	ポルトガル	ポルト大学工学部
	ルーマニア	ベトルポニ高分子化学研究所
	英国	ラフボロー大学理学部
	イタリア	ローマ第3大学工学部
	アメリカ合衆国	ミズーリ大学ローラ校工学部
環境理工学部	台湾	国立東華大学管理学院
	カナダ	サスカチュワン大学工学部
農学部	中国	浙江大學農業生物技術学院
	中国	大連大学生物工程学院
	インドネシア	サム・ラチュランギ大学
	インドネシア	ウダヤナ大学畜産学部
	インドネシア	スリビジャヤ大学農学部
資源植物科学研究科	中国	北京大学生命科学学院
	韓国	全南大学校バイオエネルギー研究所
	ロシア	ロシア連邦国立科学センター生物医学研究所
	ロシア	カザン大学基礎医学生物学研究所
岡山大学病院	中国	洛陽市中心病院
	ベトナム	循環器センターE病院
グローバル・パートナーズ	中国	青島科技大学国際交流与合作処

3 日本人学生の派遣状況

■国別・期間別内訳

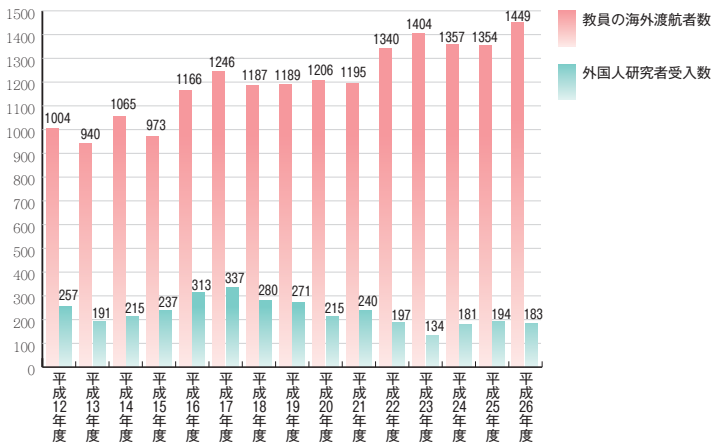
区分		平成26年度		
		6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	合計
アジア	中国		10	10
	韓国	1	12	13
	インド	1		1
	タイ	6	3	9
	トルコ	1		1
計		9	25	34
オセアニア	オーストラリア	1	10	11
	計	1	10	11
北米	アメリカ	5	37	42
	カナダ		2	2
	計	5	39	44
ヨーロッパ	英国	1	10	11
	ドイツ	8	11	19
	フランス	3	9	12
	ベルギー		1	1
	デンマーク		1	1
計		12	32	44
合計		27	106	133

■外国へ留学している学生数の推移



4 教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入状況

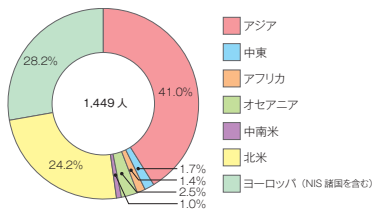
■教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入数の推移



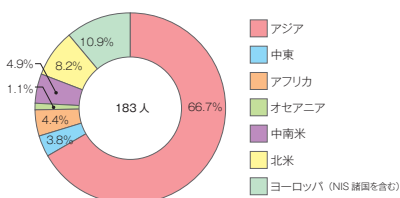
■地域・国別教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入数

区分	渡航数(人)	受入数(人)	
アジア	中国	158	59
	韓国	92	14
	台湾	71	4
	ベトナム	62	20
	ミャンマー	41	5
	タイ	51	3
	その他	123	17
	計	598	122
中東	25	7	
計	25	7	
アフリカ	20	8	
計	20	8	
オセアニア	35	2	
その他	3		
計	38	2	
中南米	15	9	
計	15	9	
北米	アメリカ	307	13
	カナダ	46	2
	計	353	15
ヨーロッパ【EU加盟国】 (NIS諸国を含む)	ドイツ	71	2
	フランス	69	3
	英国	50	5
	スペイン	37	1
	イタリア	29	1
	オランダ	17	
	その他	82	6
	【その他のヨーロッパ】		
	スイス	18	
	チェコ	11	1
	その他	16	1
	計	400	20
	合計	1,449	183

■地域別教員の海外渡航者数 平成26年度

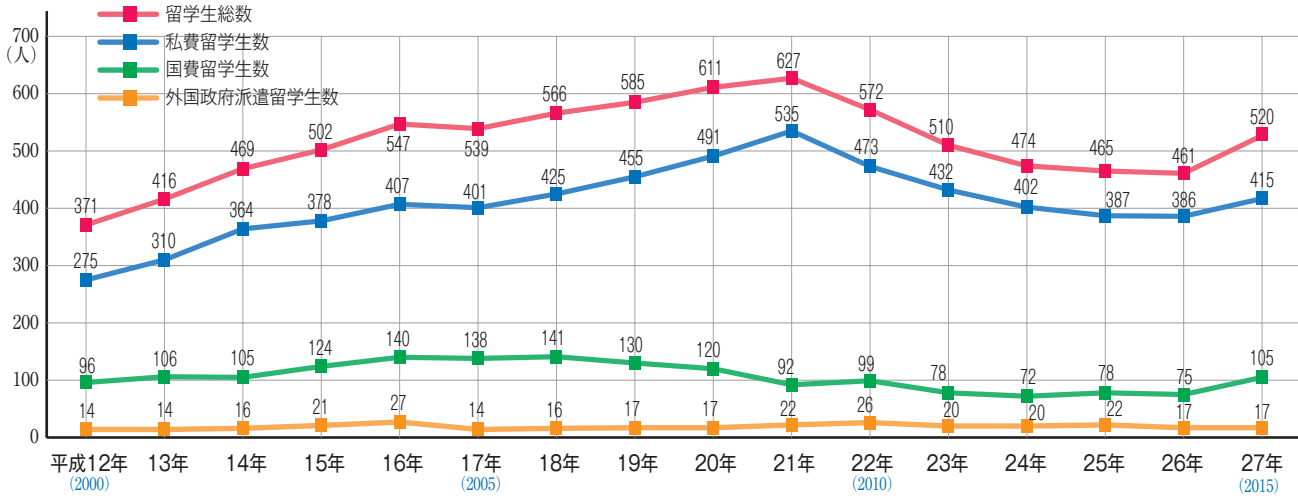


■地域別外国人研究者受入数



5 外国人留学生推移

各年5月1日現在



注1：私費留学生数には外国政府派遣留学生数を含む。

注2：留学生数には兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の外国人留学生で、構成大学である岡山大学（指導教員）に属する者を含む。

6 外国人留学生在籍状況

■ 国籍・地域別、在籍身分別

平成27年5月1日現在

区分	大学院生		学部学生	研究生・その他	計	
	博士課程	修士課程				
アジア	中国	69	99	31	87	286
	韓国	3	3	27	8	41
	ベトナム	22	13		1	36
	マレーシア	11		16		27
	インドネシア	13	4		1	18
	バングラデシュ	11	1			12
	タイ	1				1
	ミャンマー	12			1	13
	インド	2	2		2	6
	台湾	1		1	1	3
	モンゴル	2				2
	フィリピン				1	1
	スリランカ			1		1
	パキスタン				1	1
	カンボジア		1			1
	小計	147	123	76	103	449
	中東	トルコ	3	1		2
サウジアラビア				1		1
小計		3	1	1	2	7
アフリカ	エジプト	2				2
	ケニア	3	3			6
	エチオピア	2	1			3
	マダガスカル			1		1
	ガーナ			1		1
	アルジェリア	1				1
	小計	8	6	0	0	14

区分	大学院生		学部学生	研究生・その他	計	
	博士課程	修士課程				
オセアニア	オーストラリア			2	2	
	ニュージーランド			1	1	
	パプアニューギニア	1		1	2	
	トンガ	1			1	
	小計	2	0	0	4	6
	北米	アメリカ合衆国		1	7	8
カナダ				2	2	
小計		0	1	0	9	10
中南米	エルサルバドル			1	1	
	アルゼンチン	1			1	
	小計	1	0	0	1	2
ヨーロッパ (NIS諸国を含む)	フランス		1	6	7	
	ドイツ			9	9	
	ロシア		1	1	2	
	スペイン	4			4	
	セルビア		1	2	3	
	ポルトガル			1	1	
	イギリス			6	6	
	小計	4	3	0	25	32
	合計	165	134	77	144	520

経費別、在籍身分別

経費区分	在籍区分	大学院生		学部学生	研究生・その他	計
		博士課程	修士課程			
国費	大使館推薦	20	2	1	12	35
	大学推薦	37	7		2	46
	国内採用	6				6
	日韓共同理工系学部留学生			18		18
	小計	63	9	19	14	105
私費	マレーシア政府			16		16
	サウジアラビア政府			1		1
	JASSO短期留学推進制度				40	40
	自費	102	125	41	90	358
	小計	102	125	58	130	415
合計		165	134	77	144	520

7 外国人留学生・研究員宿泊施設

区分		収容可能人員	建物面積	所在地
国際交流会館	留学生宿舍	単身者用 18人	2,167㎡	岡山市北区津島中三丁目1番1号
		夫婦用 28		
	研究者宿舍	単身者用 3		
		単身者用 30		
桑の木留学生宿舍	北棟	単身者用 51 ※うち1室は バリアフリー室	1,455	岡山市北区津島桑の木町6番1号
	南棟	単身者用 100	3,324	
福居留学生宿舍	単身者用	21	825	岡山市北区津島福居二丁目10番4号

外国人留学生・研究員宿泊施設は、本学の外国人留学生及び本学で研究に従事する外国人研究者に居住の場を提供し、併せて国際交流の促進に資することを目的として設置されている。

既設の桑の木留学生宿舍、福居留学生宿舍に加え、平成23年4月には、留学生及び研究員に対する住環境支援のさらなる充実のため、国際交流会館を新たに整備した。また、平成24年11月には桑の木留学生宿舍北棟を改修した。

いずれの宿泊施設も、大学の中心である津島地区に近く、便利な地に位置しており、居住している留学生や研究員は快適な住環境のもと、充実した勉学・研究生活を送っている。



国際交流会館

岡山大学病院

病床数及び患者数

平成26年度

区 分	診療科名	病床数	1日平均				
			入院患者数	外来患者数			
医 科	総合内科	床	人	人			
	消化器内科						
	血液・腫瘍内科						
	呼吸器・アレルギー内科						
	腎臓・糖尿病・内分泌内科						
	リウマチ・膠原病内科						
	循環器内科						
	神経内科						
	感染症内科						
	消化管外科						
	肝・胆・膵外科						
	呼吸器外科						
	乳腺・内分泌外科						
	泌尿器科						
	心臓血管外科						
	小児外科						
	整形外科						
	形成外科				826	720	1,895
	皮膚科						
	眼科						
	耳鼻咽喉科						
	精神科神経科						
	脳神経外科						
	麻酔科蘇生科						
	小児科						
	小児循環器科						
	小児神経科						
	小児血液・腫瘍科						
	小児麻酔科						
	小児放射線科						
産科婦人科							
放射線科							
救急科							
病理診断科							
緩和支援医療科							
歯 科	総合歯科	23	21	666			
	むし歯科						
	歯周科						
	クラウンブリッジ補綴科						
	咬合・義歯補綴科						
	口腔外科（再建系）						
	口腔外科（病態系）						
	歯科放射線・口腔診断科						
	歯科麻酔科						
	矯正歯科						
	予防歯科						
	小児歯科						
三朝医療センター	内科	60 (休止中)	0	85			
	合計	909	741	2,646			



入院棟



総合診療棟



外来診療棟（歯科）



手術風景（脳死肺移植）



三朝医療センター

■ 附属図書館

附属図書館は、県内最大の蔵書を有する図書館で、中央図書館、鹿田分館、資源植物科学研究所分館から構成されており、全体で210万冊を超える図書を所蔵している。図書館のサービスは大学の枠を超え、地域や他の教育機関等に広く展開している。ホームページを基軸とした電子図書館サービスは学内出版物や約3万タイトルの電子ジャーナル、30種のデータベースの提供、岡山大学の学術研究成果の発信など機能強化が進んでいる。

■ 蔵書数

平成27年4月1日現在

区分	和漢書	洋書	計
中央図書館	1,173,914	481,529	1,655,443
鹿田分館	133,734	119,852	253,586
資源植物科学研究所分館	94,928	92,056	186,984
地球物質科学センター	567	4,413	4,980
合計	1,403,143	697,850	2,100,993



中央図書館



鹿田分館

■ 池田家文庫

附属図書館中央図書館では、岡山藩主池田家(1632-1871)の約240年間にわたる記録・古文書・絵図・和書・漢籍を約10万点所蔵している。

池田家文庫は、江戸時代幕藩制度の研究上、貴重な一次資料として広く知られている。古文書類はマイクロフィルム化(17分野、2,486リール)を完成し、館内で閲覧利用することができる。絵図類はデジタル化がほぼ終了し、インターネットでも一部を公開している。また、毎年岡山シティミュージアムと共催で絵図展を開催し、地域の文化力向上に貢献している。



備前国図(慶長年間)

■ 岡山大学出版会

本学教員の教育・研究成果の発表を支援し、もって学術・教育・文化の振興発展に寄与することを目的として平成19年4月に設立された。学術書のみならず、岡山大学版教科書も出版している。これにより、教育・研究成果をこれまで以上に広く発信することが可能になった。

■ 共同利用・共同研究拠点

■ 資源植物科学研究所 附置研究所

植物遺伝資源・ストレス科学研究拠点

当研究所は大正3年、大原孫三郎氏によって農業の研究とその応用による農事の改良を目的として設立された財団法人大原農業研究所を前身としており、昭和26-27年に岡山大学に移管された。その後、農業生物研究所を経て、昭和63年資源生物科学研究所と改組、改称された。

平成21年6月、文部科学省に“植物遺伝資源・ストレス科学研究拠点”として認定されたのを受け、平成22年4月からは「資源植物科学研究所」と改組し、平成26年に創立100周年を迎えた。植物ストレス科学共同研究コア、次世代作物共同研究コアと大妻・野生植物資源研究センターのもと、5つの研究ユニット（大気環境ストレス、土壌環境ストレス、環境生物ストレス、遺伝資源、ゲノム育種）を置き、国内外の研究者と連携し、劣悪環境でも生育可能な作物の創出に向けた基礎研究を推進している。



■ 地球物質科学研究センター

全国共同利用施設

地球・惑星物質科学研究拠点

当センターは、地球科学の全国共同利用の研究センターであり、分析地球化学部門、実験地球物理学部門、国際共同研究推進部門及び客員外国人研究部門の4部門で構成されている。重点的に配備された分析機器ならびに実験装置を駆使して「地球の起源・進化及びダイナミクス」に関する研究を実施し、国際的なCOEとして国内外の多くの研究者と共同研究を展開している。

なお、当センターは、平成21年6月に文部科学省により“地球・惑星物質科学研究拠点”に認定された。



■ 教育関係共同利用拠点

■ 理学部附属臨海実験所

内海域の生物を用いた実験教育のための共同利用拠点

当実験所は、中四国・九州の臨海実験所の中心として、生体制御学を主とした高度な生物学実習の機会を国内外に提供する全国的な拠点として、平成23年4月、関連施設では初めて文部科学省により認定を受けた。

■ 機構

■ 高等教育開発推進機構

高等教育に関する体系的な情報収集、研究開発、企画及び教育改革に関する調査・研究を行い、本学における教育課程・教育方法の実施状況を検証して、その結果を全学的な教育の質向上に活用し、必要な改革を支援することを目的として、平成26年10月に設置された。

■ 教育・学生支援機構

教育・学生支援機構は、本学の教育理念・教育目標の下に、教育及び学生支援に関わる事項について、全学的な観点から、教育・学生サービスの質的向上を実現するための企画を立案し、実施することを目的として設置されている。平成26年10月に設置された次世代人材育成センターを含めて、8つの全学センターと事務支援組織である学務部で構成されている。

■ 研究推進産学官連携機構

当機構は、本学における学術研究の推進と産学官連携の推進を図るとともに、学術研究の成果である知的財産を組織的に管理・活用し、本学で生みだされた優れた研究成果を産学官連携を通じて社会に還元する等の役割を担っている。

「研究推進本部」「産学官連携本部」「知的財産本部」「社会連携本部」「医療系本部」の5本部及び「産学官融合センター」「新技術研究センター」の2センターにより構成されている。



研究推進産学官連携機構（旧事務局庁舎）

■ 安全衛生推進機構

安全衛生推進機構（EHSID）は平成27年1月に発足。当機構は本学構成員等の安全と健康の確保を図り、安全衛生に関する本学の社会的責任を果たすため、所要の調査・研究を行い、安全衛生に関する本学の施策・方針を企画・立案するとともに、指導・助言を行う。また、学内組織である保健管理センターと環境管理センターを軸として全学センター、11学部と7研究科とも連携しながら安全衛生環境の向上を目指して協働する。

■全学センター

センター名	事業内容
評価センター	各種の評価を通じて、本学の教育研究活動等の質的な保証と改善を図り、社会への説明責任を果たすことを目的としている。各種自己評価や第三者評価に関する企画立案や総合調整、評価結果の分析と改善策の提言を行う。
保健管理センター	学生及び教職員の健康の保持、増進をはかり、健全な生活が送れるように、保健管理センターが設けられている。当センターでは、定期的健康診断を実施し、病気の予防、早期発見につとめ、また、心身に関する健康相談及び指導が、各科の専門医、保健師、栄養士により行われている。 鹿田地区には、鹿田室が設置されている。
環境管理センター	本学の環境マネジメント及び労働安全の充実に図る目的で設置されている。環境管理業務（排水監視、有害廃液・廃棄物管理、環境マネジメント）、安全管理業務（職場や実験室の化学物質取り扱い）とその教育・研究を行っている。
情報統括センター	本センターの目的は、教育研究に必要なICT環境の整備と管理運用を統括的に推進することである。具体的には情報戦略の支援、高度なICT環境の整備、情報セキュリティ・情報倫理遵守の推進である。
教育開発センター	教育に係る自己点検、評価方法の研究及び教養教育の責任ある実施体制と充実並びに教育活動の円滑な推進と不断の改善に寄与することを目的として、平成15年4月に設置され、教育システム部門、FD部門及び生涯学習・教育連携部門の3部門と関連委員会などからなる。
言語教育センター	全学共通の外国語教育の企画・実施・評価及びその改善において主導的役割を果たしている。平成22年4月に改組された本センターは、英語系、初修外国語系及び日本語系と関連委員会などからなる。さらに、正課外学習の場としてのソーシャル・ラーニング・スペース、L-caféを運営している。
スポーツ教育センター	本学におけるスポーツ教育活動の円滑な実施とスポーツへの学生の主体的参画を推進するとともに、スポーツ研究とスポーツを通じた地域貢献に寄与することを目的として、平成18年4月に設置された。 センターは、スポーツ教育部門、スポーツ医学部門及びコーチング部門の3部門と関連委員会などからなり、主な業務は、スポーツ教育に係る企画・実施・評価、スポーツ活動とスポーツ医学に関する相談などである。
耐災安全・安心センター	当センターでは、自然災害に対応できる安全技術者育成を目的として、地域住民とのリスクコミュニケーション、リスク管理論に基づく事故防止、大規模施設の安全管理、低線量放射線の人への安全利用等の技術を学術的な立場で研究し、「耐災安全・安心に関する人材育成特別プログラム」大学院コースを実施している。さらに原子力教育大学連携ネットワーク（JNEN：岡山大学、東京工業大学、大阪大学、金沢大学、福井大学、茨城大学、名古屋大学、原子力機構）をはじめとする連携機関の協力による原子力人材育成事業を展開している。研究で得られた成果を基に安全・安心に関する体系的な教育組織と環境を形成し、我が国の大規模製造設備の現場で要求されている人材育成を担っている。
次世代人材育成センター	当センターは、「科学先取りグローバルキャンパス岡山」を運営するために平成26年10月に設立された。このプログラムは、意欲と能力の高い高校生を対象にして、彼らの才能を科学研究の分野で伸ばすことを目的としている。
学生支援センター	「学生相談室」、「障がい学生支援室」、「学生生活支援室」の3室と「学生生活支援部会」で構成されている。「学生相談室」は学生の悩みに対する支援、「障がい学生支援室」は障がい学生の修学支援、「学生生活支援室」は学生生活上の問題予防や経済的支援に関わっている。
キャリア開発センター	キャリア教育では基礎・実践・演習によって体系立てた正課教育を実施するとともに、校友会クラブなどの正課外活動も支援している。就職支援では個別アドバイジングやガイダンスなどによる進路決定のための支援を行っている。
若手研究者キャリア支援センター	大学院博士後期課程等の学生及びポストドクターのキャリア形成を総合的・実践的に支援することを目的とし、インターンシップ、講義・セミナー、講演会・企業との交流会、キャリア相談等のキャリア支援プログラムを実施している。

センター名	事業内容
アドミッションセンター	<p>当センターは、本学の入学選抜並びに大学入学選抜大学入試センター試験の円滑な実施を図るとともに、アドミッションポリシーに則した適切な入学選抜制度等の研究開発及び本学への入学希望者に対する広報活動等を行うことを目的として、平成16年4月に設置された。</p> <p>センターは、入学選抜に係る企画・立案に加え、入試成績と入学後の学業成績についての追跡調査を行い、全学部にて情報提供するなど入学選抜方法の調査研究を行うほか、学内外での各種説明会の開催など学生募集のための様々な広報活動を繰り広げている。</p> <p>さらに、本学の入学選抜について統括するほか、入試問題の点検等入試ミスの防止にも努めている。</p>
グローバル・パートナーズ	<p>グローバル・パートナーズは、本学の国際化に向けた取組を主体的に企画・実施するとともに、各部署の国際交流を強力にサポートするため、平成26年7月に国際センターを改組して設置された。海外大学等との交流協定の締結や、短期留学プログラム（EPOK）・海外語学研修による学生の海外派遣、本学に入学予定の外国人留学生の渡日支援及び修学支援のための各種情報やサービス提供を担う。</p>
グローバル人材育成院	<p>実践的な英語力とコミュニケーション力を身につけるとともに、異文化と日本文化への理解を深めてアイデンティティーの形成を図り、グローバルに活躍できる中核的人材の育成を目指して、平成25年4月に設置された。各学部及び関係する全学センターとの連携の下、グローバル人材育成特別コースの運営を行う。</p>
地域総合研究センター	<p>大学の社会貢献活動の強化を目的として、平成23年11月に設置された。全学体制からなる運営委員会を置き、大学・地域間の各種政策に関するコーディネート及びシンクタンク機能を持ち、組織的な社会貢献・地域連携を推進している。教員・地域の方々との対話を通して学生に実践力を身につけさせるため、まちなかキャンパス、グローバル人材育成をサポートする様々なプロジェクトを実施している。</p> <p>また、平成26年度からは、新たに実践型社会連携教育プログラムの構築に取り組み、実践知教育を導入・展開している。</p>
教師教育開発センター	<p>平成22年4月に設置され、全学教職コア・カリキュラムの研究開発、教職指導（教職支援・相談業務）、県下の協力校、教育学部附属学校園、教育委員会等、関連諸機関との連携協力事業、理数系教員養成事業等を実施している。</p>
医療教育統合開発センター	<p>医療系各部署及び岡山大学病院における医療教育及び卒後臨床研修等の統合研究の企画・開発・研究を行い、その改善・充実に資するとともに、地域医療機関・行政と連携し優れた医療人育成に寄与するため、平成17年4月に設置された。</p>
自然生命科学研究支援センター	<p>生命科学をはじめとする自然科学領域の教育・研究の高度化、学際領域の融合、先端研究の推進、社会との連携等の進展などに対応した支援体制を強化し、本学における教育研究の一層の進展に資することを目的としている。</p> <p>研究領域を超えて長期的視点から一元的・有機的な運営を図ると共に、多面的な教育研究支援業務を行う。</p>
生殖補助医療技術教育研究センター	<p>生殖補助医療に不可欠な生殖補助医療技術者（胚培養士）を志す学生のキャリア養成教育や、現役胚培養士のリカレント教育の研究開発を行う。諸外国の教育研究機関と連携して世界的生殖研究拠点形成を目指している。</p>
廃棄物マネジメント研究センター	<p>廃棄物マネジメント学分野における研究開発、廃棄物管理・環境技術評価の専門家養成、産学官による地域連携を目的とし、日本とアジアを対象に循環型社会形成に向けた総合的な廃棄物マネジメントの研究を行っている。</p>
埋蔵文化財調査研究センター	<p>学内遺跡の保護と調査研究を目的とし、建物の建設に伴う発掘調査等を通じて、縄文時代から近代にいたる遺跡の実態解明に取り組む。発掘調査報告書の刊行や、展示会の開催、および出土資料を用いた教育活動などを行っている。</p>

■教育研究プログラム戦略本部

当本部は、中国・四国地域の中核大学としての責務を果たすとともに、産業・社会情勢などの変化及び学問領域の新たな発展に対応し、学部・研究科等の枠を超えて教育の高度化及び研究の活性化を戦略的に推進することを目的として平成20年6月に設置された。教育プログラム部門、プロジェクト研究部門、環境整備部門で構成されている。特定の教育研究プログラムの実施を行うための推進拠点を置いている。

■戦略的プログラム支援ユニット URA 執務室

URAは研究体制や注力分野選定など、本学の研究方針に深く関わる本学経営陣のプレーン組織として、平成24年9月に設置された。本学が「リサーチ・ユニバーシティ：岡山大学」という地位を確立するための研究方針の策定や大学改革の推進支援を役割とし、本学経営陣と共に経営的判断に立って行動する。



■異分野融合先端研究コア (RCIS)

平成20～24年度に文部科学省「テニュアトラック普及・定着事業（若手研究者の自立的な研究環境整備促進）」の支援を受け、自立した優秀な若手研究者を育成する場として設置され、のべ13名のテニュアトラック教員を育成してきた。平成27年度は RCIS に配属されているテニュア准教授4名が異分野融合新領域研究の確立・発展に向け、自立的環境下で活発な研究・教育活動を行っている。



■ナノバイオ標的医療イノベーションセンター (ICONT)

当センターは、文部科学省・平成18年度科学技術振興調整費「ナノバイオ標的医療の融合的創出拠点の形成」事業の中核拠点として平成18年7月に設置され、産学連携学内特区に設定された。設立以来、協働企業*とともに、高齢化日本の喫緊の課題である『がん医療』を主たるターゲット領域とし、『革新的治療薬』、『新しい運搬システム (DDS)』、『先端標識技術 (分子イメージング)』を融合した『ヒトに優しい標的医療』の実現を目指して研究開発を続けている。本事業は、岡山大学と岡山県、地域産業界が共同で設立したおかやまメディカルイノベーションセンター (OMIC) の中核をなす事業でもある。

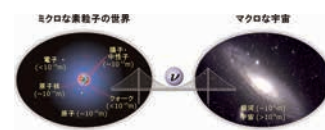
当面の最重要課題として、難治固形がんに対する革新的REIC 遺伝子医薬の臨床開発を推進しており、産学共同実用化開発事業 (NexTEP) の枠組みの下に、杏林製薬株式会社の参画を得て、悪性胸膜中皮腫を対象とした臨床第 I / II 相試験の開始が予定されている。

*現在の協働企業：イーピーエス株式会社 / 杏林製薬株式会社 / 三井倉庫株式会社 / 桃太郎源株式会社 / 株式会社医学生物学研究所



■極限量子研究コア

極限量子研究コアの目的は、原子物理や量子光学の発展を宇宙素粒子物理学に融合し、新たな基礎物理学を創出することにある。より具体的には、その根幹部の実証に成功した新原理「マクロコヒーレンス増幅機構」と量子干渉性の優れた標的技術を用い、新たな学問分野「ニュートリノ質量分光学」を切り拓く。これより深化した宇宙像の確立を目指す。



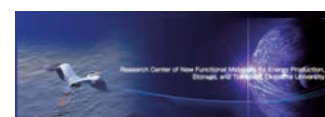
■岡山大学インド感染症共同研究センター

平成19年に文部科学省「新興・再興感染症研究拠点形成プログラム」の実施のために、インド国立コレラおよび腸管感染症研究所内に設置された。このプログラムは平成27年度から日本医療研究開発機構「感染症研究国際展開戦略プログラム」(英名: Japan Initiative for Global Research Network on Infectious Diseases)として継続されている。研究センターには、岡山大学から3人の研究者(教授、講師、助教)と1人の事務職員が常駐者として派遣され、腸管感染症を引き起こす微生物の基礎ならびにその応用研究を活発に展開している。



■エネルギー環境新素材拠点

エネルギーと地球環境に貢献する革新的な材料科学の推進、それに基づく効率的なエネルギー生産・貯蔵・輸送材料の開発ならびにデバイスの開発を担うために創設された研究組織である。現在、大学院自然科学研究科に所属する13人のプロジェクト研究教員が、上記の目標を実現するために、本拠点において研究活動を進めており、広く国際的な共同研究が展開されている。



■ダイバーシティ推進本部

岡山大学の雇用及び継続的な就業における障壁を取り除き、多様な職員が持てる技能を最大限に発揮させ、本学の持続的発展に資することを目的として、平成21年1月に設置された。

男女共同参画室、次世代育成支援室、障がい者雇用推進室、高齢者雇用安定室の4つの室から構成されており、これらの室を中心に、様々な施策を企画・実施し、長期的視野で組織の持続的発展を図り、全ての職員の仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進を目指す。



■国内外オフィス

■岡山大学東京サテライトオフィス

当オフィスは、平成22年4月、東京都中央区京橋に移転した。

東京駅八重洲南口から徒歩5分の場所にあり、オフィスには教職員が常駐している。オフィスの役割は首都圏での学生の就職活動、卒業生のフォローアップ活動、同窓会活動連携、研究活動、産学官連携活動の支援と広報活動である。

年間の延べ訪問者数は、1,000名を越え、岡山大学の首都圏の拠点として活動を展開している。

■国立六大学連携コンソーシアム連携機能強化推進本部

六大学（千葉大学、新潟大学、金沢大学、岡山大学、長崎大学、熊本大学）では、各大学の特色を生かした連携を通じて教育・学術研究を機能強化するため、国立六大学連携コンソーシアムを組織し教育プログラムの共同構築などを推進している。当本部は当該コンソーシアム協議会の運営、連携事業等の企画・立案・実施に関わる六大学間の連絡調整等を支援するため、平成27年4月、東京都港区芝浦の東京工業大学キャンパス・イノベーションセンターに設置された。推進本部長、幹事校を中心に六大学から派遣された事務職員3名が業務に従事している。

■岡山大学ベトナム事務所

当事務所は本学初の海外事務所であり、学術・教育交流の推進、本学の情報発信並びに国際的に活躍できる本学教職員の養成を行う目的で設置された。平成19年4月から現地スタッフ1人を常駐させ、広くベトナム全域を対象に本学の広報活動や優秀な留学生の確保に向けた諸活動を行っている。



■岡山大学中国事務所（長春・瀋陽）

平成19年8月に長春事務所（東北師範大学内）、瀋陽事務所（中国医科大学内）を設置した。中国東北地方において、吉林大学をはじめとする中国の重点大学との共同学位プログラムの運営、研究者との情報交換といった学生・学術交流を推進するほか、本学への留学を希望する中国人学生への助言・情報提供、本学のPR活動、国際同窓会中国支部の活動支援等を行っている。



■岡山大学ロンドン事務所

平成27年4月に設置された当事務所は、本学の広報活動や英国の大学・研究機関等との連携強化活動を通じて、学生及び教職員間のグローバル化推進を目指す。本学の英国における窓口としての役割を担い、本学の知名度向上に向けて積極的な情報発信を行う。

■ 大学会館・創立五十周年記念館等

■ 大学会館

施設区分	面積	収容人員	所在地
正課外活動施設	1,005 ^m	532 ^人	岡山市北区津島中 二丁目1番1号
福利厚生施設	190	110	
管理施設	1,981		
合計	3,176	642	



交流広場

■ 創立五十周年記念館

施設区分	面積	収容人員	所在地
金光ホール	593 ^m	409 ^人	岡山市北区津島中 一丁目1番1号
大会議室	96	60	
中会議室	76	36	
小会議室	46	24	



Junko Fukutake Hall

■ Junko Fukutake Hall

施設区分	面積	収容人員	所在地
レクチャーホール	561.89 ^m	354 ^人	岡山市北区鹿田町 二丁目5番1号
会議スペース	53.5	30	



Junko Fukutake Terrace

■ Junko Fukutake Terrace

施設区分	面積	所在地
Jテラスカフェ 40席	149.17 ^m	岡山市北区津島中 一丁目1番1号

■ 北福利施設（マスカットユニオン）

区分	事業内容	建物面積	所在地
1階	ブックストア	1,900 ^m	岡山市北区津島中 三丁目1番1号
2階	カフェテリア食堂 244席		
3階	カフェテリア食堂 264席		

■ 南福利施設（ピーチユニオン）

区分	事業内容	建物面積	所在地
1階	コンビニエンスショップ 理容室 トラベルサービスセンター	2,340 ^m	岡山市北区津島中 二丁目1番1号
2階	カフェテリア食堂 227席		
3階	カフェテリア食堂 278席		
4階	レストラン 121席		

■ 東福利施設（ピオーネユニオン）

区分	事業内容	建物面積	所在地
1階	コンビニエンスショップ カフェテリア	909 ^m	岡山市北区津島中 三丁目1番1号
2階	カフェテリア食堂 328席		

■ 学生寮

施設区分	建物面積	収容可能人員	所在地
女子学生寮	2,024 ^m	108 ^人	岡山市北区津島桑 の木町6番2号



女子学生寮

公開講座

平成27年度実施予定分

■岡山大学公開講座 | 社会に対してより高い教養を提供し、地域の文化の向上等に資することを目的として、公開講座を開設している。

区分	講座名	実施期間	受講対象者	受講定員
人文学	文学作品と翻訳をめぐる	10月31日～11月28日	一般の方（高校生以上）	80人
人文学	グローバル化する社会と法	6月27日～7月25日	一般の方（高校生以上）	80人
人文学	東アジアの中の日本経済	6月6日～6月13日	一般の方（高校生以上）	100人まで
人文学	ポルトランドのまちづくり	6月20日	一般の方（高校生以上）	80人
人文学	池田家文庫絵図をもって岡山を歩こう パート2	5月23日～11月21日	一般の方（高校生以上）	第1回：60人 第2～4回：20人
自然科学	環境と人間活動の調和を追究する	11月7日	一般の方（高校生以上）	60人
自然科学	「生ごみ」もっと使おうや！バイオマス廃棄物の活かし方	6月13日	一般の方（中学生以上）	20人
自然科学	現代数学への招待	12月19日	一般の方（高校生以上）	100人
自然科学	ネットワーク社会の安全・安心を支える電気通信技術ー量子計算機と暗号技術ー	8月29日	一般の方（中学生以上）	30人
自然科学	人間活動と自然環境の調和した地域空間を創る科学	8月1日～8月2日	一般の方（中学生以上）	80人
自然科学	トマトとトウガラシの秘密を探ろう	8月20日～8月21日	中学生、高校生	20人
生命科学	岡山大学先端研究講座 ヒトの体が動く仕組み	7月4日	一般の方（高校生以上）	50人
生命科学	岡山大学先端研究講座 子供の心臓病に再生医療は有効か？	8月1日	一般の方（高校生以上）	50人
生命科学	岡山大学先端研究講座 工学部と医学部の共同研究「医工連携」による人工網膜の開発と臨床試験	8月22日	一般の方（高校生以上）	50人
生命科学	岡山大学先端研究講座 脳卒中の新しい治療法を考える	9月19日	一般の方（高校生以上）	50人
生命科学	卵子および胚のガラス化保存の理論と手技	8月29日	生殖補助医療従事者（胚培養士、臨床検査技師、医師、看護師、カウンセラー等） 生命科学を専攻し生殖補助医療技術に興味がある、大学生・大学院生等	10人
生命科学	現代の薬学（第27回）	7月5日	大学生及び一般の方、薬剤師	50人
生命科学	岡山健康講座2015 ーやさしい保健と健康の話ー	8月20日～9月17日	一般の方	100人
生命科学	「入れ歯マイスター」養成講座	6月2日～10月6日	ご自身の入れ歯の知識を深めたい方、友人や近所の方に入れ歯のアドバイスをしあわせようと思われる方、保健・医療・福祉に携わっていて入れ歯の知識を持ちたい方	30人
生命科学	摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会初級コース	4月15日～7月29日	一般の方（岡山県民）	200人
生命科学	岡山大学摂食・嚥下障害研究会 ～食支援ネットワーク～	5月14日～3月10日	一般の方（岡山県民）	100人
ジュニア向け	ジュニア体操教室（初級）	8月18日～8月25日	小学3年生から6年生まで	30人
芸術	彫刻入門ー塑像による頭像制作3ー	5月12日～7月14日	彫刻制作に興味関心のある方	8人
木工	木工教室「寄せ木の手箱」	8月29日～9月27日	家庭で日曜大工をされている方、または始めようとされている方	8人
園芸	育てて食べようおいしい夏野菜ー家庭菜園のツボ2015ー	4月8日～9月9日	家庭菜園に興味のある一般の方	40人程度
スキルアップ	パソコン活用の基礎講座	8月24日～8月25日	小学生高学年以上の一般の方	65人
スキルアップ	情報セキュリティの基礎と情報モラル	8月26日～8月27日	一般の方（中学生以上）	120人
スポーツ	スポーツ講座	5月13日～12月2日	大学生、高校生、中学生、一般の方、教職員	100人

■地域連携事業 | 地域の教育機関等と連携して講座を開設している。

講座名	実施期間	受講対象者	受講定員
教育連携協議会教育連携事業高校生が岡大キャンパスで大学生と共に受ける授業の聴講	4月～8月、10月～2月	岡山県内の高校生	各科目の定員数
教育連携協議会教育連携事業 高校生のための大学講座	8月10日・11日	岡山県内の高校生	各科目100人程度
大学コンソーシアム岡山「吉備創生カレッジ」	4月～9月、10月～3月	一般の方	各科目の定員数

決算／予算

平成26事業年度決算

貸借対照表

平成27年3月31日
(単位：百万円)

科目	金額
資産の部	
I. 固定資産	
1. 有形固定資産	124,381
2. 無形固定資産	543
3. 投資その他の資産	1,370
固定資産合計	126,295
II. 流動資産	
現金及び預金	5,909
未収収入	6,130
その他の流動資産	2,300
流動資産合計	14,339
資産合計	140,635

科目	金額
負債の部	
I. 固定負債	
	42,943
II. 流動負債	
	14,562
負債合計	57,505
純資産の部	
I. 資本金	
	69,804
II. 資本剰余金	
	7,825
III. 利益剰余金	
	5,498
純資産合計	83,129
負債純資産合計	140,635

損益計算書

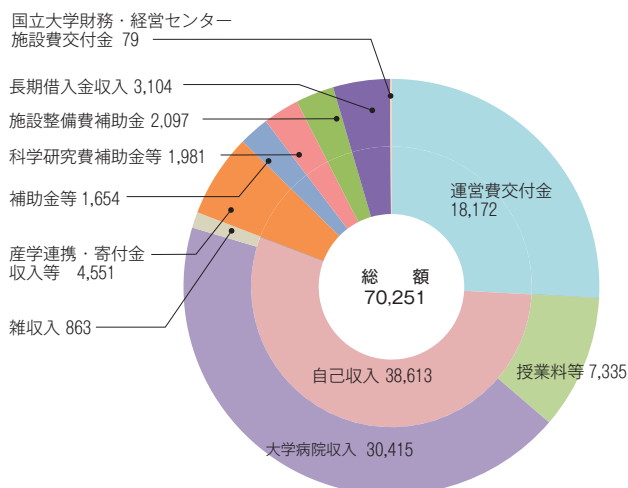
平成26年4月1日～平成27年3月31日
(単位：百万円)

科目	金額
経常費用	
業務費	63,858
一般管理費	1,320
その他の費用	401
経常収益	66,183
運営費交付金収益	17,752
学生納付金収益	7,950
附属病院収益	30,685
その他の収益	9,795
経常利益	602
臨時損失	424
臨時利益	400
当期純利益	578
当期総利益	579

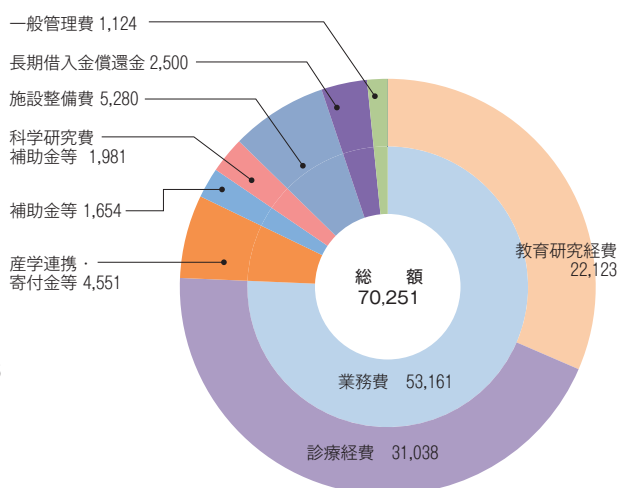
※金額の単位は、百万円未満を切り捨てて記載しています。
※文部科学大臣の承認を受けるまでは、金額等の変更が生じることがあります。

平成27年度予算 (単位：百万円)

収入



支出



科学研究費等

■ 科研費

【平成27年度採択状況】

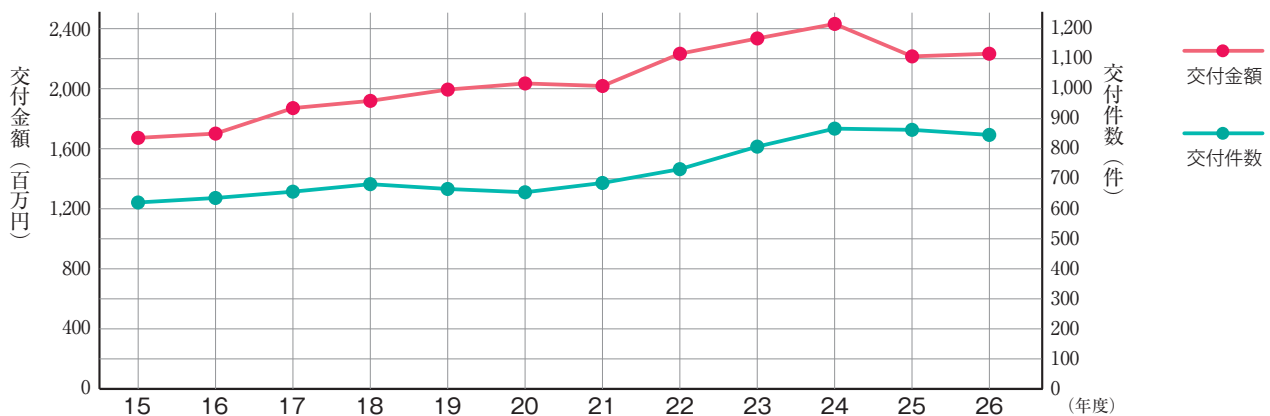
平成27年5月31日現在

研究種目	採択件数	配分額（単位：千円）
特別推進研究	1	63,050
特定領域研究		
基盤研究（S）	1	53,170
基盤研究（A）	14	134,550
基盤研究（B）	104	517,920
基盤研究（C）	395	593,450
挑戦的萌芽研究	93	146,510
若手研究（A）	8	63,960
若手研究（B）	164	232,440
研究活動スタート支援	13	16,900
特別研究員奨励費	42	42,940
新学術領域研究（研究領域提案型）	15	96,720
計	850	1,961,610

注：配分額には間接経費として措置された金額を含む。

【配分額及び採択件数の推移】

年度	15 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)	19 (2007)	20 (2008)	21 (2009)	22 (2010)	23 (2011)	24 (2012)	25 (2013)	26 (2014)
交付金額 (単位：千円)	1,672,412	1,700,913	1,870,749	1,918,950	1,994,000	2,034,989	2,018,005	2,232,960	2,334,819	2,431,524	2,215,276	2,228,337
交付件数	621	636	657	682	666	655	686	732	807	867	863	832



■ 外部資金受入状況

平成26年度

区分	件数	受入額（単位：千円）
民間等との共同研究	247	360,466
受託研究	225	1,731,329
寄付金	2,187	1,325,961

■ 共同研究講座

平成27年5月1日現在

部局名	講座名	設置期間	設置目的
大学院医歯薬学 総合研究科	新医療創造MOT講座	平成25年10月1日～ 平成27年9月30日	臨床開発と試験の迅速化を実現するための研究を行い、ARO機能と民間CRO機能の融合による遺伝子医薬等の新たな創薬プラットフォームの構築を目指す。

■ 科学研究費等

■ 寄付講座

平成27年5月1日現在

部局名	講座名	設置期間	設置目的
大学院医歯薬学総合研究科	運動器医療材料開発講座	平成19年4月1日～平成30年3月31日	運動器医療材料の開発や研究を行い、運動器医療の発展に貢献するため
大学院医歯薬学総合研究科	慢性腎臓病対策腎不全治療学講座	平成20年1月1日～平成27年12月31日	腎臓病の成因解明と腎不全に対する治療法を開発するため特に腹膜透析に関する研究並びに教育を推進するため
大学院医歯薬学総合研究科	糖尿病性腎症治療学講座	平成20年10月1日～平成27年9月30日	糖尿病性腎症の成因解明と糖尿病性腎症に対する診療並びに教育を推進するため
大学院医歯薬学総合研究科	地域医療学講座 (岡山市寄付講座)	平成22年4月1日～平成29年3月31日	岡山地域における救急医療に関する研究と人材養成を行い、最適な地域医療体制の構築に寄与するため
大学院医歯薬学総合研究科	先端循環器治療学講座	平成22年4月1日～平成28年3月31日	高度最先端循環器内科治療を地域のために普及させるため
大学院医歯薬学総合研究科	地域医療人材育成講座	平成22年5月1日～平成28年3月31日	将来の岡山県の地域医療を担う人材育成に関する研究を行うとともに、その研究成果の普及を行い、県民の健康・福祉の向上に寄与するため
大学院医歯薬学総合研究科	運動器知能化システム開発 (ナカシマメディカル) 講座	平成22年9月1日～平成30年3月31日	インプラントデバイスの高機能化およびコンピューターテクノロジーを応用した手術支援システムによる運動器の再構築を目指し、その基礎研究結果を早期に臨床応用することを目的とする。
大学院医歯薬学総合研究科	CKD(慢性腎臓病)・CVD地域連携・心腎血管病態解析学講座	平成23年11月1日～平成28年10月31日	CVD(心血管疾患)の専門家である循環器内科との密接な協力によりCKD(慢性腎臓病)診療の発展と末期腎不全患者数増加の抑制、心血管疾患合併の予防に貢献するため
大学院医歯薬学総合研究科	小児急性疾患学講座	平成25年4月1日～平成30年3月31日	福山・府中圏域における小児救急医療に関わる医師の育成及び効果的な医療提供体制に関する研究を行い、将来に亘り持続可能な小児救急医療体制を構築するため
大学院医歯薬学総合研究科	高齢社会医療・介護機器研究推進講座	平成25年7月1日～平成28年6月30日	在宅医療・遠隔医療を可能とする機器及び医療システムの研究開発、並びに高齢化対策医療教育を通じて、地域医療や高齢社会医療に貢献するため
大学院医歯薬学総合研究科	救急外傷治療学講座	平成26年11月1日～平成28年10月31日	外傷診療や災害時の外傷の諸課題に対応するために外傷診療システムの構築と外傷診療に精通した人材の教育・養成を行い、最適な外傷の救急医療体制の構築に貢献するため

■ 土地・建物及び所在地

平成27年5月1日現在

区分	土地(m ²)	建物		所在地
		建面積(m ²)	延面積(m ²)	
■津島地区	639,621			
大学本部		22,324	50,508	岡山市北区津島中一丁目1-1
情報統括センター		993	2,355	〃 三丁目1-1
グローバル・パートナーズ		3,130	7,771	〃 二丁目1-1
附属図書館		4,049	16,386	〃 三丁目1-1
文学部・法学部・経済学部		5,823	19,399	〃 〃
教育学部		7,471	21,194	〃 〃
理学部		5,738	17,901	〃 〃
薬学部		3,166	9,227	〃 一丁目1-1
工学部		11,719	32,351	〃 三丁目1-1
環境理工学部		1,506	11,200	〃 〃

区分	土地(㎡)	建物		所在地
		建面積(㎡)	延面積(㎡)	
農学部		6,472	15,775	岡山市北区津島中一丁目1-1
農学部附属 山陽圏フィールド科学センター 岡山農場		3,623	4,298	〃 津島桑の木町1-62
埋蔵文化財調査研究センター		315	484	〃 津島中三丁目1-1
大学院自然科学研究科		2,044	13,021	〃 〃
研究推進産学官連携機構		941	2,430	〃 〃
自然生命科学支援センター		1,876	4,751	岡山市北区津島中
保健管理センター		469	668	〃 二丁目1-1
環境管理センター		675	657	〃 三丁目1-1
■鹿田地区	135,328			
医学部、歯学部		20,770	80,944	岡山市北区鹿田町二丁目5-1
岡山大学病院		19,610	108,178	〃 〃
自然生命科学支援センター		1,803	7,550	〃 〃
保育所		420	420	〃 〃
■東山地区	53,428			
教師教育開発センター・ 教育学部附属幼稚園・小・中学校		9,608	15,756	岡山市中区東山二丁目13-80
■平井地区	13,188			
教育学部附属特別支援学校		3,261	4,553	岡山市中区平井三丁目914
■八浜地区	89,536			
農学部附属 山陽圏フィールド科学センター八浜農場		655	655	玉野市東七区
■津高地区	312,484			
農学部附属 山陽圏フィールド科学センター津高牧場		1,721	2,278	岡山市北区日応寺
■倉敷地区	38,536			
資源植物科学研究所		5,701	10,955	倉敷市中央二丁目20-1
■三朝地区	37,675			
地球物質科学研究センター		2,302	5,718	鳥取県東伯郡三朝町山田827
岡山大学病院三朝医療センター		2,816	6,547	〃 〃
■牛窓地区	6,956			
理学部附属臨海実験所		1,271	1,504	瀬戸内市牛窓町鹿忍130-17
課外活動研修所		255	252	〃 〃
■芳賀地区	※(5,787)			
産学官融合センター		572	1,138	岡山市北区芳賀5302
■その他の地区				
半田山自然教育研究林	675,813			岡山市北区津島
吉備文化共同利用施設	2,104	344	344	岡山市北区吉備津1666
本島地区	22,764	433	537	香川県丸亀市本島町泊494
その他	4,653	366	603	
宿舎	32,467	7,396	31,872	
合計	2,064,553	161,638	510,180	

※() 無償借上

学部等位置図



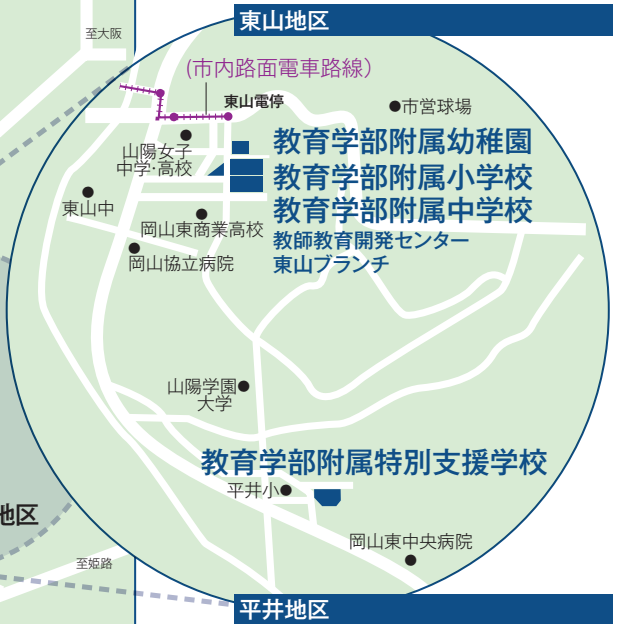
広域図



津島地区 / 鹿田地区



東山地区



平井地区



■ キャンパス等アクセス



建物配置図

津島キャンパス

津島地区北キャンパス

N1	文化科学系総合研究棟
	法務研究科
	弁護士研修センター
N2	文法経2号館
	法学部 経済学部
N3	文法経1号館
	文学部
	社会文化科学研究科
	東アジア国際協力・教育研究センター
N4	文法経講義棟
N5	文学部考古学資料室
N10	中央図書館
N11	北福利施設(マスカットユニオン)
N12	情報統括センター
N13	埋蔵文化財調査研究センター
N14	国際交流会館
N15	福居留学生宿舎
	理学部本館
N20	理学部
	マッチング・プログラムコース
	自然科学研究科
N21	理学部2号館
	界面科学研究施設
N22	コラボレーション・センター
	自然生命科学研究支援センター 分析・計測・極低温部門
N23	自然生命科学研究支援センター 光・放射線情報解析部門津島施設
	自然科学研究科棟
N24	量子宇宙研究センター
	光合成研究センター

N30~N43 N45~N49	工学部1号館~14号館・15号館~20号館
	工学部 自然科学研究科
N44	旧工学部15号館
	地域総合研究センター
N50	旧工学部21号館
	若手研究者キャリア支援センター
	自然生命科学研究支援センター 動物資源部門津島北施設
N51	環境管理センター
N52	自然科学系総合研究棟
	廃棄物マネジメント研究センター
N53	環境理工学部棟
	環境理工学部 環境生命科学研究科
N54	新技術研究センター
N55	東福利施設(ピオーネユニオン)
N61	教育学部本館
	教育学部
	教育学研究科
	教師教育開発センター
N62	教育学部講義棟
N63	教育学部東棟
N64	教育学部体育棟
N65・N66	教育学部音楽棟
N67	弓道場
N68	馬房

津島地区西キャンパス

W1	創立五十周年記念館
	本部棟
W2	法人監査室、監事支援室
	大学本部
	評価センター
	安全衛生推進機構
W3	旧事務局庁舎
	研究推進産学官連携機構
W4~W6	農学部I号館~III号館
	農学部
	環境生命科学研究科 生殖補助医療技術教育研究センター
W7	薬学部1号館・2号館
	薬学部 医歯薬学総合研究科
W8	薬用植物園
W9	岡山大インキュベータ (中小企業基盤整備機構)
W10	自然生命科学研究支援センター ゲノム・プロテオーム解析部門
W11	自然生命科学研究支援センター 動物資源部門津島南施設
W13	農学部IV号館
	山陽園フィールド科学センター
W14	桑の木留学生宿舎
W15	女子学生寮
W16	津島宿泊所
W17	Junko Fukutake Terrace





構内案内板
設置場所

教育・研究施設

E00

エリア 番号

福利厚生施設

E00

エリア 番号



津島地区東キャンパス

E1	南福祉施設 (ビーチユニオン) 学生会館	E5	一般教育棟 スポーツ教育センター
E2	キャリア開発センター アドミッションセンター	E6	清水記念体育館
E3	保健管理センター 一般教育棟 教育開発センター 言語教育センター 耐災安全・安心センター 次世代人材育成センター 学生支援センター グローバル・パートナーズ グローバル人材育成院 高等教育開発推進機構 教育・学生支援機構	E7	第二体育館
E4		E8	第一武道館
		E9	第二武道館
		E10	体育管理施設
		E11	校友会文化系クラブ棟
		E12	校友会体育系クラブ棟
		E13	校友会トレーニング棟
		E14	合宿所

鹿田キャンパス



鹿田地区

1	管理棟
2	外来診療棟 (医科)
3	中央診療棟
4	入院棟
5	総合診療棟
6	歯学部棟・外来診療棟 (医科・歯科)
7	臨床研究棟
8	臨床講義棟及び病理部
9	旧RI研究センター
10	総合教育研究棟
11	基礎研究棟
12	基礎医学棟
13	基礎医学講義実習棟
14	解剖実習棟
15	鹿田会館・講堂 (旧生化学棟)
16	医学資料棟 (旧栄養学棟)

17	附属図書館鹿田分館
18	記念会館
19	保健学科棟
20	体育館
21	武道場
22	校友会クラブ棟
23	地域医療人育成センターおかやま (MUSCAT CUBE)
24	Junko Fukutake Hall
25	医歯薬融合型教育研究棟 医療教育統合開発センター
26	自然生命科学研究支援センター 動物資源部門鹿田施設
27	自然生命科学研究支援センター 光・放射線情報解析部門鹿田施設

東山地区

教育学部附属幼稚園
 教育学部附属小学校
 教育学部附属中学校
 教師教育開発センター東山ランチ



平井地区

教育学部附属特別支援学校

0 10 20 30 40 50m



倉敷地区



三朝地区



津島地区



大学本部



文学部・法学部・経済学部・社会文化科学研究科



教育学部・教育学研究科



理学部



薬学部



工学部



環境理工学部



農学部



自然科学研究科・環境生命科学研究科

鹿田地区



医学部・医歯薬学総合研究科



歯学部



法務研究科

倉敷地区



保健学研究科



資源植物科学研究所

三朝地区



地球物質科学研究センター

岡山大学学歌

♩ = 112 おおらかにかがやかしく
久坂 基 作詞
松本民之助 作曲



やまのみなみに ひかりあふれて つど
いよーるひとみあかーるし あおぎみる
はるけきかなた おおいなりもゆるのぞみほと
おくとも そをまなびてもと めん

- 一、山の南に光りあふれて つどいよる ひとみあかるし 仰ぎみる はるけきかなた 大いなり もゆる望みは 速くとも そを 学びてもめん
- 二、内海（瀬戸内）のほとり 風はさやかに つどいよる いぶきは深し 胸をはりまゆをあぐれば いやたかし むねの誇りは ふかくひめ そを 学びてまらん
- 三、まがねふく国 名はふるくととも つどいよる 心あたらし 古のふみをつたえて うちたてん とこしへの道 きわみなく そを 学びてたてん

岡山大学学生歌

（昭和28年度）
元氣に面も味深く
三沢 信弘 作詞
宮原 禎次 作曲



われらは あつーまり ほんだやまの やますそに
こがらしが すさぶなかわれらの まなびやを
ま もろ う お お お か
だ い わ れ ら の も の

- 一、われらはあつまり ほんだ山の山すそに こがらしがすさぶ中を われらの学舎を守るう おお岡大われらのもの
- 二、われらはあつまり ひろい校庭の一面に もえたつ若木のように われらの未来を語るう おお岡大われらのもの
- 三、われらはあつまり 自由と平和のために まなびゆくわれらのうたを おお岡大われらのもの

学歌について

昭和34年、創立10周年を記念して学歌を制定することになり、歌詞を募集したが、応募作品中該当作品がなかったため、教育学部久坂教授に依頼し、歌詞を制定した。

その後歌詞が決定したので、作曲を募集したが、作曲も入選作品がなかったため、東京芸術大学名誉教授松本民之助氏に作曲を依頼して、現在の学歌ができあがった。

学生歌について

昭和28年度学友会（現：校友会）委員から学生歌を作成したいとの意向があり、「みんなで歌える歌、創設期を脱してさらに発展をめざすとき、躍進岡大を象徴するもの」という主旨のもと、一般学生から歌詞を募集した。

選考委員会で諮った結果、三沢信弘作詞のものに決定し、作曲は宮原禎次NHK嘱託に依頼し現在の学生歌になった。

その後昭和30年度、昭和32年度にも募集して二曲の学生歌が作られている。



平成11年5月、マークデザイナー・宮崎利一氏、アートディレクター・橋ヶ谷佳正教育学部教授による作品
このマークは、Okayamaの「O」とUniversityの「U」から形作られ、鳥のごとく未来に向かって羽ばたき、光輝く岡山大学の姿を表現している。



OKAYAMA UNIV.

Okayamaの「O」Universityの「U」をデザインのモチーフとしています。全体のフォルムは常に世界に向かって開かれる「知の扉」を表現しており、岡山から「知のコミュニケーション」が始まってゆく様をイメージしています。
平成24年4月に、コミュニケーションシンボルとして制定されました。



学 章

岡山大学

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

お問合せ窓口：岡山大学広報・情報戦略室

Tel.086-252-1111 Fax.086-251-7294

E-mail www-adm@adm.okayama-u.ac.jp

編 集：岡山大学広報・情報戦略室

<http://www.okayama-u.ac.jp/>